

令和 6 年度
第 2 回
三木市公民館運営審議会

会 議 資 料

日 時：令和 7 年 2 月 1 9 日（水）
午前 1 0 時～1 1 時 3 0 分
場 所：三木南交流センター

— 目 次 —

報告事項

(1) 各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)について

1 中央公民館	1
2 三木南交流センター	9
3 別所町公民館	1 6
4 志染町公民館	2 3
5 細川町公民館	3 1
6 口吉川町公民館	3 7
7 緑が丘町公民館	4 3
8 自由が丘公民館	5 0
9 青山公民館	5 9
10 吉川町公民館	6 5

(2) 地域まちづくりに関することについて

7 3

(3) 令和6年度住民学習実施状況調べについて

7 6

議 事

(1) 中央公民館の複合化に伴うコミュニティセンター

(市民センター) 化について	7 7
----------------------	-----

(1) 各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン
1	中央公民館	人と人、心と心がふれあうまちづくり

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 地域住民のニーズに応じた一人ひとりの学びの機会と多世代交流の充実	高齢者教室 9回 女性セミナー 9回 乳幼児学級 11回 家庭教育学級 8回 各種専門教室 ・うたごえ広場 12回 ・和菓子教室 1回 ・プリザーブドフラワー教室 1回 ・ワイヤークラフト教室 1回 ・味噌づくり教室 1回 ・スマホ教室 2回 ※3/19実施予定分を含む。 ・親子プログラミング教室 1回	乳幼児教室は、在籍者数の確保のために年齢に応じたプログラム作りや周知方法を検討する必要がある。 スマホ教室や親子プログラミング教室を開催し、興味関心のある方へ向けた学習機会の提供ができたが、さらなる周知を図るとともに、地域のニーズを把握し広く参加者を集めることが必要である。	スマホ教室やその他のデジタル機器の知識習得に関する講座の充実を図る。また、他課と連携して行政アプリの周知を行い、市が発信する情報やサービスへ簡易にアクセスできるよう支援していく。
2 人と人との絆を深め、共生の心を育む人権教育・学習の推進	43自治会全てで住民学習を実施した。住民学習研修会や公民館登録団体に対する人権研修において人権啓発DVDの視聴を行った。 地推協の視察研修を行い、コリアタウンのフィールドワークを通じて日本と朝鮮半島の歴史や在日コリアンの生活と現状についての知見を深めた。	住民学習は、各自治会において様々な学習形態を取り参加者の増加に努めているが、幅広い人権テーマや学習方法を提示し、それぞれの地域に合わせた工夫ができるよう支援していく必要がある。	多様な住民学習の方法・テーマを提示し、幅広い年代の方が興味を持ち参加しやすくするための工夫をする。 人権をテーマにした生涯学習講座を開催するなど、人権啓発に努める。
3 地域住民主体のまちづくりの支援	市民協議会の組織の簡素化による役員経験者の負担軽減を図った。また、役員等の高齢化に伴いイベントの運営方法を見直し、作業の効率化に努めた。 三木城下町まちづくり協議会の定例会議やイベント時に役員とコミュニケーションを図り、役員の意見や関心事などの情報を収集した。	役員の高齢化に伴い、組織や運営方法の見直しが必要課題となっている。 市民協議会の定例会議において、各団体間の連携や合意形成のための協議の場を設けているが、今後も役員の意識改革をしながら三木地区の課題解決に向けて支援していく必要がある。	地域住民を主体としたまちづくりの実現に向けて、市民協議会や区長協議会を中心に各団体相互の協力体制を構築し、地域課題の解決に向けてスムーズに協働できるよう支援していく。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

【中央公民館】

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	サマースクール 募集チラシ	1,070	・書道教室 ・絵画教室 ・工作教室ウインドウチャーム ・館外研修(伊丹スカイパーク他) ・みたらし団子教室 ・ボッチャ	各小学校で 全児童に配布
2	七夕まつりチラシ	3,000	・七夕まつりイベント案内	区長便(全戸回覧) すぐーる(小学校) 幼稚園・認定こども園に 配布
3	お月見会チラシ	3,000	・お月見会イベント案内	区長便(全戸回覧) すぐーる(小学校) 幼稚園・認定こども園に 配布
4	地域ふれあい文化祭・ 人権ミニフェスティバル チラシ	3,000	・地域ふれあい文化祭イベント案内	区長便(全戸回覧)
5	おひなまつり会チラシ	2,000	・おひなまつり会イベント案内	区長便(全戸回覧) すぐーる(小学校) 幼稚園・認定こども園に 配布
6	公民館だより 「ライフタイムみき」 第41号	6,500	・令和6年度公民館活動状況 ・令和7年度公民館生涯学習講座、 各種専門講座募集	区長便(全戸配布)
7	三木地区ふれあい交 流事業推進委員会 広報紙 「ふれあいだより」	1,600	・組織の概要について ・活動報告について ・おひなまつり会のお知らせ	区長便(全戸回覧)

(2) 生涯学習講座

①乳幼児教育学級

【中央公民館】

講座名		すくすくみきっこ教室				
学習課題		乳幼児の仲間とのつながりづくりと、保護者同士の交流を深める				
対 象		1～4歳児とその保護者	在籍者数	保護者11名 幼児11名		
学習場所		コミュニティスポーツセンター他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/15	開講式、自己紹介	実技	コミュニティスポーツセンター職員	2	10
2	6/5	消防署見学	実技	消防署職員	2	18
3	7/10	お出かけ広場	実技	加古川海洋文化センター	4	16
4	8/7	歯磨き指導と親子あそび	実技	新 千紗先生 吉井 満寿美先生	2	15
5	9/4	ミニ運動会	実技	コミュニティスポーツセンター職員	2	12
4	10/2	親子ヨガ	実技	みっきい生涯学習講師 久保田 邦美先生	2	10
5	11/13	交通安全教室	実技	三木市交通指導員 三木警察署	2	8
6	12/4	クリスマス会	実技	児童センター職員	2	16
7	1/8	英語で遊ぼう	実技	みっきい生涯学習講師 榎本 美佳先生	2	12
8	2/19	お菓子工場見学	実技	グリコピア神戸スタッフ	4	
9	3/12	閉講式	実技	コミュニティスポーツセンター職員	2	
計					26	117

②家庭教育学級

【中央公民館】

講座名		三樹幼稚園家庭教育学級				
学習課題		子どもが心豊かな人間性と社会性を身に付けるための家庭教育のあり方を考える				
対 象		三樹幼稚園児と保護者	在籍者数	保護者9名 園児9名		
学習場所		三樹幼稚園 他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/22	親子交通安全教室	・工作教室ウインドウ ・館外研修(伊丹スカイ	三木市職員	1	17
2	6/19	食育・カレーパーティー		幼稚園職員	3	21
3	7/17	夏祭り会	集会	幼稚園職員	3	26
4	9/12	親子遠足(グリコピア神戸)	集会	幼稚園職員	2	24
5	10/31	ハロウィン遊び	集会	幼稚園職員	1	18
6	12/12	クリスマス会	集会	市職員 幼稚園職員	2	16
7	1/22	子育て講演会	演習	なおみ助産院 寺尾 直美先生	1	18
8	3/14	ふれあい書道教室	演習	高田 美乃先生	1	
計					14	140

③女性セミナー

【中央公民館】

講座名		女性かがやきセミナー				
学習課題		変動する現代社会の中で、これからの人生を女性がいきいきと輝いて、豊かな生活をエンジョイするための新しいライフスタイルを考える。				
対 象		市内在住の女性	在籍者数		36名	
学習場所		中央公民館 他	開設期間		令和6年4月～令和7年3月	
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/21	おなかの健康と家庭内での食中毒予防！	講義	兵庫ヤクルト販売 森田 妙子先生	2	26
2	6/4	楽しいクラフト 「ドレスチャーム」	講義	小池 博子先生	2	10
3	7/9	フレイル予防とお口の健康	講義	市職員 歯科衛生士	2	22
4	9/24	館外研修	館外	上賀茂神社、 京セラ美術館見学 他	7	19
5	10/8	プリザーブドフラワー教室	講義	今堀 照世先生	2	11
6	11/12	理学療法士さんに学ぼう！ 元気は足から！	講義	市職員	2	25
7	12/17	シルバー＆女性セミナー 合同開催 「ピアノ・バイオリンとともに」	講義	加門 祐香里先生 西山 枝里先生	2	22
8	1/21	シルバー＆女性セミナー 合同開催 「女のものさし男の定規」	講義	男女共同参画セミナー出前講座 健康生きがいづくりアドバイザー 黒崎 輝美先生	2	14
9	2/18	シルバー＆女性セミナー 合同開催 「生きがい10話」	講義	春川 政信先生	2	
計					23	149

④高齢者教室

【中央公民館】

講座名		シルバーいきいき教室				
学習課題		人生100年時代に移行し、かつて経験したことのない長寿時代を迎え、高齢者がいつまでも健康で健やかに過ごせるよう、生涯学び続ける実践力と生きがいづくりを図る。				
対 象		三木地区在住の高齢者	在籍者数	214名		
学習場所		中央公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/21	開講式 フレイル予防で楽しくのばそう健康寿命	講義	吉田 直子先生	2	72
2	6/18	市史編さん うら話	講義	市史編さん三木部会 部会長 岩崎 良則先生	2	67
3	7/16	流行り歌ビクス ～有酸素運動で生活体力の向上をめざします～	講義	大阪ガスグループ福祉財団 濱田 百合子先生	2	72
4	9/17	講談を楽しもう	講義	講談師 旭堂 南照先生	2	113
5	10/16	館外研修	見学	黄桜伏水蔵、平等院見学他	7	39
6	11/19	特殊詐欺から身を守る	講義	三木警察署	2	56
7	12/17	シルバー&女性セミナー 合同開催 ～ピアノ・バイオリンとともに～	講座	加門 祐香里先生 西山 枝里先生	2	75
8	1/21	シルバー&女性セミナー 合同開催 女のものさし男の定規	講義	男女共同参画セミナー出前講座 健康生きがいづくりアドバイザー 黒崎 輝美先生	2	54
9	2/18	シルバー&女性セミナー 合同開催 生きがい10話	講義	春川 政信先生	2	
計					23	548

(3) コミュニティ形成事業

【中央公民館】

[illegible]

(4) 各種専門教室

【中央公民館】

No.	教 室 名	講 師	実施日	在籍者数	実施回数	参加人数
1	みんなのうたごえ広場	藤原 みゆき先生	4～3月 第4金曜日	66	12	405
2	パソコン教室	オネスト	4月～3月	50	63	454
3	和菓子づくり教室	松井 秀樹先生	4月23日(火)		1	17
4	プリザーブドフラワーのアレンジメント教室	今堀 照世先生	5月15日(水)		1	23
5	スマホ入門教室	ソフトバンク	7月10日(水)		1	9
6	ワイヤークラフト教室	奥野 津英子先生	10月29日(火)		1	12
7	親子プログラミング教室	武田 祥浦先生	11月17日(日)		1	10
8	みそづくり	彩雲 職員	1月22日(水)		1	20
9	スマホ教室(スマホサポ号)	ソフトバンク	3月19日(水)		1	
10	サマースクール 絵画教室	笹本 しずか先生	7月25日(木) 7月26日(金)		1	31
11	サマースクール 工作教室ウインドウチャーム	奥野 津英子先生	7月30日(火)		1	28
12	サマースクール 館外学習	公民館 職員	8月5日(月)		1	43
13	サマースクール 書道教室	近藤 由美先生	8月6日(火)		1	14
14	サマースクール みたらし団子教室	宮本 善成先生	8月8日(木)		1	18
15	サマースクール ボッチャ	コムスポ 職員	8月21日(水)		1	17
16	伝統文化子ども教室 将棋教室	三木市子ども将棋教室	7月～3月		32	408
17	伝統文化子ども教室 いけばな教室	三木市いけばな協会	7月～1月		6	101
18	伝統文化子ども教室 茶道教室	三木茶道教室	7月～2月		9	103
計						1,713

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン		
2	三木南交流センター	交流と学びの充実 そして、人にやさしく元気な三木南地区に		

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針 (案)
1 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進	①暮らし生活部会活動【課題解決】 (認知症予防、デマンド型交通の導入、子ども主体のイベント、地域支えあい活動「後期5年計画」の策定) ②スポーツ活動(ふれあいスポーツ大会、ストレッチ教室) ③文化活動(作品展、笑顔絵、手作りマルシェ、お茶会) ④防災活動(防災研修) ⑤ふれあいイベント	「ふれあいイベント」が5年ぶりに再開された。実施に向けた準備やノウハウの継承という点で地区関係者にまだ不安感があり、事務局の関わりと指導力が求められる。	支えあい活動「後期5年計画」に則った住民総意による住みよいまちづくり活動の推進。
2 学びの充実と世代を越えた交流の推進	<u>各種講座の開設</u> ・乳幼児セミナー ・レディースセミナー ・高齢者セミナー ・おしゃべりサロン ・サマースクール ・うたごえ広場 ・シニアスマホ講座	・ライフステージに沿った学び場の提供 ・学びたいという欲求の追求 ・サークル活動を通じた交流の促進	各種セミナーの参加者主体による企画・立案と運営。
3 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進	①人権リーダー研修 ②住民学習 ③人権交流学习 ④人権視察研修 ⑤人権教育研究大会 ⑥人権公開講座	自分自身の周辺にある身近な人権課題に自らが気づき、その対応と解決に向けて行動する態度を養うこと。	いっそう人にやさしい三木南地区の実現。
4 生涯スポーツを通じた仲間づくりと健康づくりの推進	①体育施設の開放 ②健康づくり(トレーニング室の活用、パーソナルコーチング、ストレッチ教室) ③スポーツ団体に活動の場を提供 ④スポーツ指導者の養成	スポーツ設備や用具などのハード面の充実とともに 予算措置や職員体制などのソフト面の整備も重要である。	スポーツのある日常生活を。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

【三木南交流センター】

名称	発行月	発行部数	掲載記事(抜粋)	配布方法
三木南 交流センター だより	令和6年 3月	2,500	①「みきみなみバス」自主運行 ②広野幼稚園閉園 ③老人クラブ活動へのお誘い ④小林東交差点に関する改良が実現 ⑤各種団体の総会日 ⑥交流センター施設使用料の改定 ⑦次年度各種セミナー等の参加者募集	自治会を 通じて 全戸配布
	令和6年 7月	2,500	①今年10月27日に5年ぶりにイベント開催 ②子どもえんにちは冬に開催予定 ③7月以降の事業のお知らせ ④地推協活動の紹介 ⑤「みきみなみバス」自主運行の実績報告 ⑥デマンド型交通の導入に向けて	
	令和7年 1月	2,500	①笑顔絵年賀状 ②行事報告(10～12月) ③ふれあいイベント、文化まつり報告 ④デマンド型交通住民説明会の歩報告 ⑤1月～3月の事業予定 ⑥スマホ体験講座ほか	
	令和7年 3月予定	2,500		

※三木南交流センターだよりの発行
年4回

※広報・募集チラシの発行(随時)

- 1 乳幼児セミナー生募集
- 2 レディースセミナー生募集
- 3 高齢者セミナー生募集
- 4 うたごえ広場の参加者募集
- 5 認知症予防プログラム参加者募集
- 6 みきみなみフェスティバル

(2) 生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

【三木南交流センター】

講座名		三木南乳幼児セミナー				
テーマ		親子で楽しく遊び、楽しく学ぼう				
対 象		乳幼児とその保護者	在籍者数	親子15組		
学習場所		三木南交流センター 他	開設期間	本年4月～翌年3月		
No.	月 日	学習のテーマ（未定分あり）	学習方法	講師	時間	参加者数
1	4/18	【開講式】親子で新体操	実技	山口 郁子先生	1.5	20
2	5/16	遠足「伊丹市昆虫館」	見学	交流センター職員	5.0	10
3	6/20	リトミック	実技	藤原 みゆき先生	1.5	20
4	7/4	七夕を楽しもう	実技	児童センター職員	1.5	20
5	8/8	えんにちを楽しもう	体験	交流センター職員	1.5	48
6	9/19	キッズアート(階段アート)	製作	一岡 省伍先生	1.5	21
7	10/17	親子クッキング	実習	コープ自然派	1.5	14
8	11/21	遠足「姫路市水族館」	見学	交流センター職員	5.0	12
9	12/19	クリスマス音楽会	鑑賞	スイートベル	1.5	20
10	1/16	真冬の運動会	実技	川村 侑香里先生	1.5	20
11	2/20	遠足「こべっこランド」	見学	交流センター職員	5.0	
計					27.0	205

② 女性セミナー

【三木南交流センター】

講座名		三木南レディースセミナー				
テーマ		今、いきいきと輝く人生のために				
対 象		一般成人(性別を問わない)	在籍者数	40人		
学習場所		三木南交流センター 他	開設期間	本年4月～翌年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講師	時間	参加者数
1	5/22	音楽で脳トレ	実技	川端 敦子先生	2.0	31
2	6/26	消費生活のさまざまなトラブル	講話	三木市 消費生活相談員	2.0	30
3	7/24	カリンバ演奏会	鑑賞	スマイルカリンバ三木	2.0	43
4	8/28	リズム体操	実技	平田 和美先生	2.0	25
5	9/25	わが家の防火対策	講話	消防署職員	2.0	33
6	10/23	フレイル予防	実技	吉田 直子先生	2.0	35
7	11/20	館外研修(白鶴酒造、どうぶつ王国)	見学	交流センター職員	8.0	22
8	12/11	お正月飾りづくり	製作	野澤 のり子先生	2.0	16
9	1/22	ピラティス	実技	久米 彩未先生	2.0	26
10	2/26	身近な人権を学ぶ	講話	春川 政信先生	2.0	
11	3/26	ミュージックベル鑑賞	鑑賞	スイートベル	2.0	
計					28.0	261

③ 高齢者教室

【三木南交流センター】

講座名		三木南高齢者セミナー				
テーマ		健やかで元気あふれる人生のために				
対 象		65歳以上の高齢者	在籍者数	10人		
学習場所		三木南交流センター 他	開設期間	本年4月～翌年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講師	時間	参加者数
1	5/22	音楽で脳トレ	実技	川端 敦子先生	2.0	5
2	6/26	消費生活のさまざまなトラブル	講話	三木市 消費生活相談員	2.0	5
3	7/24	カリンバ演奏会	鑑賞	スマイルカリンバ三木	2.0	14
4	8/28	リズム体操	実技	平田 和美先生	2.0	5
5	9/25	わが家の防火対策	講話	消防署職員	2.0	5
6	10/23	フレイル予防	実技	吉田 直子先生	2.0	5
7	1/22	ピラティス	実技	久米 彩未先生	2.0	7
8	2/26	身近な人権を学ぶ	講話	春川 政信先生	2.0	
9	3/26	ミュージックベル鑑賞	鑑賞	スイートベル	2.0	
計					18.0	46

(3) コミュニティ形成事業

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容	場 所	参加者数
1	10/27	三木南ふれあいイベント	交流センター	500
2	12/8	みきみなみ子どもフェスティバル	交流センター	450
3	1/20	ふれあいバドミントン大会	交流センター	15
4	3/2	防災研修	交流センター	
5	3月に延期	認知症予防プログラム出前講座	交流センター	
			計	965

(4) 活動事業

① うたごえ広場

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容	場 所	参加者数
1	4/23	内 容 懐かしい童謡や唱歌の歌唱 指 導 音楽講師 藤原 みゆき先生	交流センター	42
2	5/28			16
3	6/25			34
4	7/23			31
5	8/27			29
6	9/17			30
7	10/22			39
8	11/26			38
9	12/17			34
10	1/28			34
11	2/25			
12	3/25			
			計	327

② サマースクール

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容・指 導 者	場 所	参加者数
1	7/24	館外学習「昆虫にふれよう」	伊丹市 昆虫科学館	25
2	7/25	スポーツ教室「キンボール」 兵庫県キンボール連盟指導員	交流センター	27
3	7/26	ドローンプログラミング教室 兵庫ドローンスクール講師		17
4	7/30	ポスター教室 ①・② 水彩画講師 一岡 省伍先生		43
5	8/6	染めもの教室 講師 福本 真由美先生		18
			計	130

③ トレーニング室利用講習、トレーニングコーチング

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容・指 導 者	場 所	参加者数
1	5/7	内容	交流センター	7
2	7/1	①トレーニング機器の使用法		16
3	9/2	②トレーニングのパーソナルコーチング		9
4	11/5	指導		10
5	1/11	フィットネス インストラクター		15
6	3/1	山本 加々利先生		
			計	57

④ ストレッチ教室

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容・指 導 者	場 所	参加者数
1	9/21	内容 正しいストレッチ法を学ぶ	交流センター	9
2	9/25	指導 インストラクター 山本 加々利先生		4
			計	13

⑤ トライやるウィーク

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容・指 導 者	場 所	参加者数
1	11/11 ～ 11/15	内容 交流センターでの職場体験と交流 対象 三木東中学校2年生 指導 交流センター職員	交流センター	15

⑥ バドミントン教室

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容・指 導 者	場 所	参加者数
1	3/5		交流センター	
2	3/12			
			計	0

⑦ シニアスマートフォン教室

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容	場 所	参加者数
1	2/19	スマサポ号によるシニアスマホ体験講座	交流センター	9

⑧ 文化まつり

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容	場 所	参加者数
1	10～11月	文化作品展(10/15～11/10)	交流センター	300
2	10/27	文化まつり(イベント)		500

⑨ 人権教育事業

【三木南交流センター】

No.	実施日	内 容・指 導 者	場 所	参加者数
1	6/28	総会・役員会	交流センター	25
2	7/24	住民リーダー研修	交流センター	35
3	9～11月	住民学習 (ネット社会における部落差別と人権)	各自治会	164
4	11/30	人権視察研修	舞鶴引揚記念館	9
5	1/18	人権教育研究大会	交流センター	30
			計	263

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン
3	別所町公民館	人と人とのつながりのある地域づくり

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進	家庭教育学級 5回 女性セミナー 9回 高齢者教室 6回 各種専門教室 ・男の料理教室 12回 ・サマースクール 6回 ・スマホ教室 3回	デジタルデバйд対策としてスマホ教室を開催しているが、アプリの活用方法など具体的な内容を入れることで、参加者の理解が進んでいる。 まだ限られた人数の参加者であるため、さらに多くの方に参加を呼びかけていく必要がある。	スマホ教室の開催に加えて、公民館職員により、Wifiのつながり方や三木市健康アプリなどの使い方について、随時説明するなど、デジタルデバйд対策を進めていきたい。
2 人権尊重のまちづくりをめざし、館内外における人権啓発の推進	・リーダー・指導者養成講座 2回 ・別所・三木南地推協交流館外研修(舞鶴引揚記念館) ・人権教育研究大会 ・高齢者教室での人権講座(人権落語)	住民学習が、参加人数の面では、コロナ前に戻っていない。 各地区で複数回の開催を検討するなど実施方法の工夫をしていきたい。	令和7年度人権啓発DVDのテーマである「こどもの人権」を課題として、地域に参加を呼びかけながら、各地区で複数回の開催を行うなど、開催方法の工夫をしながら、参加人数の増加をめざしていきたい。
3 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援	各地区の自主防災組織と民生児童委員が中心となった、災害初動時を想定しての訓練を行う。	地区の役員が1～2年で交代する中、災害初動時を想定しての「地域安心マップ」の作成や「要支援者の搬送訓練」は、毎年継続して行っていく必要がある。	来年度の地域防災訓練では、自治会役員と民生・児童委員が中心となって、災害初動時に要援護者を支援するために「地域安心マップ」を作成する訓練を行う予定である。
4 まちづくり協議会や各種団体と協働し、地域づくりとまちのにぎわいづくりを支援	・町民納涼大会 ・クリーンキャンペーン ・町民ソフトボール大会 ・町民ハイキング ・町民世代間交流シャトルボード大会 ・町民文化祭	地域団体の役員の「高齢化」と、関係機関・団体の「働き方改革」の流れの中で、充実したスムーズな行事運営を実現するために、実施方法を絶えず見直し、検討を加えていく必要がある。	令和6年度より、まちづくり協議会の部会編成とイベントの再編成を行い、役員の負担の見直しを行っており、引き続き、住民ニーズに合った実施方法と行事運営を検討していきたい。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

① 公民館だより等の発行状況

【別所町公民館】

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	5/10	2,100	・スマホ教室～カメラ・アプリ編～のお知らせ ・「野口雅史鉛筆画展」 〃 ・今年度の主な予定	区長会を通じて 各戸へ配布
2	7/12	2,100	・町民納涼大会のお知らせ ・ふれあい広場 〃 ・GG大会での下石野老人クラブ優勝	〃
3	9/13	2,100	・市政懇談会開催のお知らせ ・健康教室のお知らせ ・町民納涼大会、ふれあい広場等の結果報告	〃
4	11/8	2,100	・町民ソフトボール大会、町民ハイキング等 の活動報告 ・人権落語の開催お知らせ	〃
5	1/10	2,100	・人権教育研究大会のお知らせ ・公民館でWi-Fiが利用できます	〃
6	3/14	2,100	・令和7年度各教室生募集案内 ・町民文化祭の報告	〃

② チラシの発行状況

【別所町公民館】

	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	6/28	280	町民納涼大会	区長会を通じて 回覧依頼
2	5/10	280	第1回スマホ教室	〃
3	7/12	760	ふれあい広場	区長会を通じて回 覧依頼、こども園・ 小・中学校を通じて 配布依頼
4	8/9	800	町民ソフトボール大会	区長会を通じて 回覧依頼
5	10/11	280	第2回スマホ教室	〃
6	10/11	800	町民ハイキング	〃
7	1/10	280	町民文化祭バザー	〃
8	1/10	280	第3回スマホ教室	〃
9	2/1	3,000	町民文化祭	〃

(2) 生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

【別所町公民館】

講座名	わくわくキッズ	
学習課題	子どもたちの健全な発育を目指し相互の親睦を深める。	
対 象	0歳から5歳の乳幼児とその保護者	地域のこどもの多くが認定こども園での幼児教育に参加しており、公民館での乳幼児学級には6年前から参加者はいないため中止している。
学習場所	別所町公民館他	

② 家庭教育学級

【別所町公民館】

講座名	家庭教育学級					
学習課題	明るい家庭づくりと親の役割を考える。					
対 象	こども園児とその保護者	在籍者数	園児87名・保護者87名			
学習場所	別所認定こども園	開設期間	令和6年6月～令和7年3月			
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	6/27	音楽鑑賞	鑑賞	女子十七楽坊	2	82
2	7/9	親子でリトミック(0～3歳児)	参観	藤原 みゆき先生	2	92
3	10月	人形劇鑑賞	鑑賞	あおいとり	2	77
4	11月	音楽鑑賞	鑑賞	ひまわりウインドアンサンブル	2	81
5	1月	親子でリトミック(4、5歳児)	参観	藤原 みゆき先生	2	74
計					10	406

③ 女性セミナー

【別所町公民館】

講座名		さわやかセミナー				
学習課題		豊かな生活を楽しむために！				
対 象		別所町在住の成人女性	在籍者数	25人		
学習場所		別所町公民館他	開設期間	令和6年4月～7年3月		
No.	月日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	4/11	アートカラーセッション体験 ～色から知る自分自身～	実技	アートカラー セラピスト 佐藤 由香先生	2	18
2	6/13	レジンで作る カバンホルダー	実技	小池 博子先生 奥野 津英子先生	2	15
3	9/19	笑顔で楽しく脳力アップ ～音楽に合わせて軽運動～	実技	桑田 美千保	2	14
4	10/23	高齢者におこる心臓病、 いかにつきあうか (合同セミナー)	講義	北播磨医療センター 循環器内科部長 吉田 明弘医師	2	6
5	11/25	館外研修(蕎麦打ち体験)	見学		2	18
6	12/11	「人権落語」～笑ってリラッ クスして人権感覚を高めま しょう～(合同セミナー)	講義	近藤 文好先生 (光家細鶴)	2	2
7	12/12	リース作り (クリスマス用を 作りお正月用にリメイク)	実技	野澤 智子先生	2	11
8	1/23	健康講座「元気は足か ら」 (合同セミナー)	講義	市介護保険課 理学療法士 吉原 拓平先生	2	8
9	2/13	沖縄のお菓子 サーターアングギー作り	実技	坂元 啓子先生	2	
計					12	73

④ 高齢者教室

【別所町公民館】

講座名		高齢者教室				
学習課題		高齢者の役割といかに健康で心豊かに生きるかを学ぶ				
対 象		別所町在住の高齢者	在籍者数	110名		
学習場所		別所町公民館他	開設期間	令和6年5月～7年1月		
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/23	楽しく学ぶ！認知症予防講座	講義	明治安田生命 神戸支社	2	50
2	8/29	三木飛行場の歴史をさぐる	講義	宮田 逸民先生	2	49
3	9/2	シャフルボード館長杯	実技		2	16
4	10/23	高齢者におこる心臓病、いかにつきあうか	講義	北播磨医療センター 循環器内科部長 吉田 明弘医師	2	60
5	12/11	「人権落語」～笑ってリラックスして人権感覚を高めましょう～	講義	近藤 文好先生 (光家細鶴)	2	48
6	1/23	健康講座「元気は足から」	講義	市介護保険課 理学療法士 吉原 拓平先生	2	46
計					12	269

(3) コミュニティ形成事業

【別所町公民館】

[illegible]

(4) 各種専門教室

【別所町公民館】

No.	教 室 名	講 師	実施日	在籍者数	実施回数	参加人数
1	男の料理教室	坂元 啓子先生	4/10、5/8、 6/12、7/10、 8/21、9/11、 10/9、11/13、 12/11、1/8、 2/12、3/12	10	12	84
2	学んで、楽しもう スマホ教室 ① ～カメラ・アプリ編～	KDDI	6/24	16	1	16
3	学んで、楽しもう スマホ教室 ②	ソフトバンク	11/25	12	1	12
4	学んで、楽しもう スマホ教室 ③ (スマサポ号研修)	ソフトバンク	2/12	7	1	7
5	サマースクール 館外研修 キッコーマン食品(株)高砂工場、あ らい浜風公園	—	7/29	20	1	20
6	サマースクール 工作教室 ～海の世界学習とお魚ドーム作り ～(小学校1年生～6年生)	みつきい エエコクラブ	8/5	18	1	17
7	サマースクール 絵画教室 (小学校1年生～3年生)	田中紀美代先生 大北由美子先生	7/26	10	1	6
8	サマースクール 絵画教室 (小学校4年生～6年生)	田中紀美代先生	7/26	6	1	6
9	サマースクール お菓子作り ～グミをつくってみよう～	重田寿美子先生	8/8	16	中止	
10	サマースクール 料理教室 ～ライスバーガーを作ろう～ (小学校1年生～6年生)	坂元 啓子先生	8/22	16	1	15
計				131	20	183

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン
4	志染町公民館	～ ころころ通う、人がやさしいまちづくり ～

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 「志染ふれあい委員会」の自主的活動や運営への支援	①各種コミュニティー事業の実施 歴史散策 4月・11月 小学校運動会観覧事業 6月 納涼大会 8月 敬老会 9月 町民交流グラウンドゴルフ 大会 10月 文化祭 3月予定 ②地域課題に対する協議 買い物支援について、移動販売車が週1階、町内4か所に巡回中。旧志染中学校跡地利活用については昨年10月より地域によるお試し利用が開始。公共交通については特別委員会にて協議や進捗の共有を継続中。	①小学校観覧事業は今年度初めて開催したが、その周知方法や開催時期等、小学校との協議が必要。その他の事業については予定していた内容で開催できたが、公民館事務局主導での開催となっていることは否めない。 ②移動販売店舗は地域に定着している。地域協力員の拡大が継続運営のカギと考える。	①各事業が市民協議会(志染ふれあい委員会)各部会が能動的に機能するような支援を継続する。新区長への確実な引継ぎをおこない、次年度の見通しをもって部会運営ができるよう支援をする。 ②継続実施が見込まれる中学校跡地の利活用についての協議を進める。
2 ライフステージに対応した生涯学習講座の充実	①生涯学習講座として、開催予定も含め、乳幼児教室10回、女性セミナー14回、高齢者教室11回と、予定していた内容で開催。 ②各専門講座について、サマースクール6回(うち他館との合同3回)、歴史倶楽部12回(予定も含む)ふれあいコーラス10回(講師都合による中止2回、予定も含む)、ふれあいサロン11回開催(予定も含む)	①高齢者教室はクラブ長会開催日に合わせて実施しているが、講座の内容により参加者の増減が激しい傾向にある。 ②サマースクールでは2回の館外研修を行ったが、猛暑の中での屋外の活動は、参加児童の健康管理が難しいため活動内容については今後慎重に検討する。	①アンケートをもとにした講座内容の工夫と充実を進める。地域の再発見につながる内容や、参加者の体験的な内容の講座を増やし参加者増を図る。 ②広報活動の工夫と各公民館との情報共有。今後の活動を見据えた新たなリーダーの開拓と育成を支援する。
3 人権教育と啓発の推進	①地推協の取組 住民リーダー・指導者研修会6月7月の2回、地域づくり研究大会10月開催 ②住民学習会 13地区すべての自治会で対面での住民学習会を開催、326名の参加者を得た。高齢で過去5回以上参加という方が6割。	①館外研修への参加申込が少なく中止をせざるをえない状況であった。 ②住民学習会への新たな参加者、若い世代の参加者を増やす工夫を継続する。	①社会教育推進委員を地域リーダーに、各地区での呼びかけや気軽に参加できる住民学習会のアピールを継続し、新たな若い参加者を増やす。 ②館外研修の実施時期に配慮しながら行先を早期に決定し周知を始める。

(1) 情報誌・チラシの発行

【志染ふれあい委員会・志染町公民館】

No.	発行日	発行部数	主な内容	配布方法
1	4月14日 しじみ インフォメーション ガイド	850	区長協議会のメンバー紹介、防災研修会案内 志染小学校運動会観覧の案内、職員紹介 生涯学習講座の案内(高齢者・女性・乳幼児) 各教室・サークル・登録団体紹介等募集案内 4・5月の行事予定	各区長を通じて 各戸へ配付
2	5月12日 しじみ インフォメーション ガイド	850	地域防災研修会・春の歴史散策開催報告 生涯学習講座開催案内 志染小学校運動会観覧者へのお知らせ 町ぐるみ健診案内 旧志染中学校不用物品の販売 5・6月の行事予定	各区長を通じて 各戸へ配付
3	6月9日 しじみ インフォメーション ガイド	850	小学校運動会観覧事業報告・地推協より研修会の開催案内 生涯学習講座の開催案内・サマースクール案内 市政懇談会開催日程、昨年度の約束事項進捗報告 ふれあいサロン、ふれあいコーラス開催案内 6・7月の行事予定	各区長を通じて 各戸へ配付
4	7月14日 しじみ インフォメーション ガイド	850	移動販売車本運行報告、地推協からの連絡 老人クラブ花いっぱい運動報告、平和の鐘を鳴らそうお知らせ 各生涯学習講座実施報告・ふれあいサロンしじみのお知らせ ふれあいコーラス参加者募集のお知らせ クリーン作戦案内 7・8月の行事予定	各区長を通じて 各戸へ配付
5	8月10日 しじみ インフォメーション ガイド	850	住民学習会の日程と参加依頼、納涼大会開催報告 納涼大会・クリーン作戦の実施報告とお礼 各教室・講座等の受講・報告、花いっぱい運動報告 台風・豪雨シーズンの注意事項、サマースクールのようす 8・9月の行事予定	各区長を通じて 各戸へ配付
6	9月8日 しじみ インフォメーション ガイド	850	町民交流グラウンドゴルフ大会案内 敬老会開催報告 各生涯学習講座の開催案内 秋の歴史散策と館外人権研修のお知らせ 地域づくり研究大会のお知らせ、9・10月の行事予定	各区長を通じて 各戸へ配付
7～ 12	10月～3月 しじみ インフォメーション ガイド	850	10月 中学校跡地交流フェスタ 地推協行事予定等 11月 地域づくり研究大会 グラウンドゴルフ大会等 12月 住民学習会報告 秋の歴史散策報告 等 1月～3月 地域情報 公民館活動 等を掲載	各区長を通じて 各戸へ配付
13	11月8日 志染 ふれあいだより	850	春の歴史散策 地域防災研修 納涼大会 敬老会 等の実施報告 移動店舗 志染ふれあいサロン 志染ふれあい委員会前半の事業報告	各区長を通じて 各戸へ配布
14	令和7年4月上旬 志染 ふれあいだより	850	文化祭を中心に、令和6年度後半の事業報告	各区長を通じて 各戸へ配布

(2)生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

【志染町公民館】

講座名		すくすく学級				
学習課題		親子で楽しく遊び、いろいろな経験をしながら親どうしの交流を深める。				
対 象		乳幼児とその保護者	在席者数		親子 5組	
学習場所		志染町公民館他	開設期間		令和6年5月～令和7年3月	
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/17	[開講式] 親子あそび	講 義 実 技	藤原 みゆき先生	2	8
2	6/21	アロマ 「ジェルボール作り」	講 義 実 技	稲田 美由紀先生	2	10
3	7/12	「縁日ごっこ」 (細川町公民館合同)	実 技	サロンパンダ 公民館職員	2	4
4	9/17	「館外学習」	館 外 学 習	グリコピア神戸	3	4
5	10/18	「ハロウィン」 (細川町公民館合同)	実 技	ティーター・トーター講師団 宮崎 和歌子先生	2	4
6	11/16	体操教室 「ファミリー運動会」	実 技	川村 侑香里先生	2	10
7	12/20	クリスマス会	実 技	しじみ会	2	6
8	1/16	トランポロビックス (細川町公民館合同)	実 技	山本 孝代先生	2	4
9	2/21	バルーンアート	実 技	山本 初音先生	2	
10	3/15	[閉講式] お別れ会	実 技	児童センター職員	2	
計					21	50

② 女性セミナー

【志染町公民館】

講座名		ゆうゆうセミナー				
学習課題		いつまでも遊び心を忘れず、日々の暮らしに彩を添え、こころ裕(ゆたか)に！ 学びながら地域の友と絆を結う！				
対 象		志染町に在住の成人男女	在席者数		16名	
学習場所		志染町公民館 他	開設期間		令和6年5月～令和7年3月	
No.	月日	学習テーマ	学習方法	講師又は場所	学習時間	参加人数
1	5/16	開講式 吹奏楽コンサート (いきいき教室と合同)	講 義 鑑 賞	公民館長 ひまわりウインドアンサンブル	2	5
2	6/19	ペーパークイリング	実 技	アトリエマイム 奥野 津英子先生	2	9
3	6/20	介護保険のお話と みつきいきいき体操 (いきいき教室と合同)	講 義 実 技	三木市介護保険課	2	4
4	7/18	これからの人生をどう生きるか ～大切な人との想いの中から～ (いきいき教室と合同)	講 義	善福寺 住職 善村 龍昭先生	2	3
5	7/24	ビーズ教室「2Way仕様 ネックレス&めがねストラップ」	実 技	石田 種美先生	2	9
6	8/29	「人生100年時代 多様化する自治 会活動」～女性が参画する地域づ くり～	講 義	小川 真知子先生	2	3
7	9/19	歌を歌って健康づくり (いきいき教室と合同)	実 技	おひさま楽団	2	3
8	10/17	音浴ヨガ(シンキング'ホウル)を体験	実 技	内村 俊彦先生	2	4
9	11/21	血管年齢のお話 (いきいき教室と合同)	講 義	北播磨医療センター 濱口 浩俊医師	2	9
10	11/22	ワイヤークラフト教室	実 技	アトリエマイム 奥野 津英子先生	2	5
11	12/12	Xmasコンサート (いきいき教室と合同)	講 義 実 技	三木室内管弦楽団	2	5
12	1/16	我が家の防火対策と避難訓練 (いきいき教室と合同)	講 義 実 技	三木市消防本部	2	0
13	2/20	「大切な人へ(自分ノートの活用)」 (いきいき教室と合同)	講 義	生活安全課 五十川 諒先生	2	
14	3/	館外研修(滋賀方面)	鑑 賞 体 験		5	
計					31	59

③ 高齢者教室

【志染町公民館】

講座名		いきいき(志染高齢者)教室				
学習課題		健康で心豊かな生き方を学ぶ				
対 象		志染町在住の高齢者	在席者数		50名	
学習場所		志染町公民館	開設期間		令和6年5月～令和7年3月	
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講師又は場所	学習時間	参加人数
1	5/16	開講式 吹奏楽鑑賞 (ゆうゆうセミナーと合同)	鑑 賞	公民館長 ひまわりウインドアンサンブル	2	26
2	6/20	介護保険のお話とみつきいきいき体操	講 義 体 験	三木市介護保険課	2	26
3	7/18	これからの人生をどう生きるか ～大切な人への想いの中から～	講 義	善村 龍昭先生	2	19
4	8/29	人生100年時代 多様化する自治会活動 ～女性が参画する地域づくり～(ゆうゆう セミナーと合同)	講 義	小川 真知子先生	2	20
5	9/19	歌を歌って健康づくり	鑑 賞	おひさま楽団 (みつきい講師団)	2	20
6	10/17	やさしいヨガで健康づくり	講 義 実 技	内村 俊彦先生	2	15
7	11/21	医療講座「血管年齢のお話」	講 義	北播磨医療センター 濱口医師	2	36
8	12/12	Xmasコンサート (ゆうゆう教室と合同)	鑑 賞	三木室内管弦楽団	2	29
9	1/16	我が家の防火対策と避難訓練	講 義 実 技	三木市消防本部	2	18
10	2/20	「大切な人へ (自分ノートの活用)」	講 義	生活安全課 五十川 諒先生	2	
11	3/17	館外研修	鑑 賞 体 験	丹波篠山市	5	
計					25	209

(3)コミュニティ形成事業

【志染ふれあい委員会・志染町公民館】

No.	開催日	事業名	事業の趣旨	内 容	開催場所	参加人数
1	4/8	歴史散策 「細川町 3つの みさか神社を巡る」	歴史散策を通して 近隣地区を知り、 郷土愛を育てる	歴史サークルスタッフ 等の説明・案内による 史跡めぐり	細川町	21
2	4/16	防災研修会	町民の自主防災防 災意識を高める	自主防災組織の役割につ いての講話、災害時要援護者 及び社会資源等マップの作 成	志染町公 民館	56
3	5/14	志染小学校運動 会観覧事業	地域ふれあい事業 として、子どもたち の演技に声援を送り 運動会を盛り上 げる	子どもたちの演技に 声援を送るとともに、 地域住民参加演技に 子どもたちと出場	志染小学 校	19
4	7/22	志染地区クリー ン作戦	ふるさと志染の地 域美化として実施 する	ふるさと志染の地域 美化として実施する	県道平野三 木線 県防災公園 幹線道路	30
5	8/6	町民納涼大会	町民ふれあいの場 となる「ふるさと祭 り」として開催	盆踊り、花火、模擬店 夜店、お楽しみ抽選 会 他	デイサー ビスセン ター志染 駐車場	450
6	9/10	敬老会	地域の高齢者の長 寿をお祝いする	小学校児童からのビデオ レター こども園児による 歌と演奏 アトラクション 他	志染町公 民館	150
7	10/22	旧志染中学校跡 地を活用した交 流フェスタ	中学校跡地を活用した 地域住民の交流と開設 事業見学会	トレーニングルームや軽ト ラ市等、地域での利活用 の実際と交流イベントを開 催	旧志染中 学校	300
8	10/29	志染町民交流グ ラウンドゴルフ大 会	グラウンドゴルフを通 して地域や世代間の交 流を図る	町民参加によるグラウ ンドゴルフ大会	志染町公 民館	150
9	11/12	地域づくり研究 大会	人権学習会の総括 と地域づくりの実践 発表を行う	人権作文朗読 住民学習等実践発表 講演会 ウトロ平和祈念館職員	志染町公 民館	46
10	12/17	歴史散策 三田の史跡を巡 る	近隣市町の史跡探 訪と参加者どうしの 交流	志染歴史倶楽部の 方々の案内で三田市 内の史跡を見学する	三田市	23
11	3/3	志染地区地域防 災訓練	突然の災害に役立 つ体験や訓練を通 して、対応力を身 に着ける	防災についての講 話、地震体験、煙避 難体験、備蓄倉庫見 学等	兵庫県広 域防災セ ンター	40
12		志染町民文化祭	公民館利用団体を はじめとした、地域 の芸能発表会と交 流の場として開催	団体サークル作品 展、芸能発表、アトラ クション、軽食等	志染町公 民館他	
						1,285

(4) 各種専門教室

① サマースクール

【志染町公民館】

No.	教室名	講師	実施日	参加人数
1	工作教室～海の環境学習とお魚ドーム作り	みつきい★エえこ★クラブ	7/26	9
2	ポスター教室	片寄 知子先生	7/30	10
3	館外学習 姫路城・姫路科学館	公民館職員	8/1	12
4	館外学習 神戸海洋公園・灘浜サイエンススクエア	公民館職員	8/16	10
5	3館合同 ダーツに挑戦	ナイス・ダーツ	8/20	4
6	3館交流 ディキャンプ	関西国際大学	8/22	3
計				48

② 志染歴史倶楽部

毎月1回 第3木曜日 19:30～22:00

月日	参加人数	月日	参加人数	月日	参加人数
4/18	6	8/22	6	12/19	7
5/16	7	9/19	5	1/16	7
6/20	7	10/17	7	2/20	
7/18	8	11/28	6	3/21	
計					66

③ 志染ふれあいコーラス

毎月1回 第1火曜日 10:00～12:00

月日	参加人数	月日	参加人数	月日	参加人数
4/2	8	9/3	8	2/4	
5/7	6	10/1	7	3/4	
6/4	中止	11/5	12		
7/2	中止	12/3	6		
8/6	6	1/7	5		
計					58

④ ふれあいサロンしじみ

毎月1回 第3火曜日 10:00～11:30

【志染町公民館】

No.	月日	内 容	参加人数 (スタッフ含む)
1	4/16	「じゃんけんゲーム」「デザイナーゲーム」	56
2	5/21	みんなで兜を作って 「座って座って輪投げ」大会	33
3	6/18	「マジックショー」でお楽しみ	54
4	7/16	みんなで七夕飾りを作ろう	57
5	8/20	三木東高演劇部による 演劇鑑賞と交流会	79
6	10/15	お出かけ食事会 (体操と歌・「桜花宴(はなうた)」での食事会	54
7	11/19	紅勝て、グリーン勝て、ハッスル運動会！	45
8	12/17	ありがとう！令和6年 お楽しみクリスマス会	51
9	1/21	「新年初笑い」(福笑いとすごろく、坊主めくり)	55
10	2/18	「歌って歌って」カラオケ大会(予定)	
11	3/18	(調整中)	
計			484

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン	
5	細川町公民館	公民館で 学ぼう！ 集まろう！ つながろう！	

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進	・乳幼児教育学級18回、ゆとり講座3回、高齢者教室3回実施。 ・各種専門教室は、サマースクールを6回、スプリングスクールを実施する予定である。	・乳幼児教育学級は1～3歳児がほとんどで、年齢に合わせた学習内容の工夫、交流の充実を図る必要がある。 ・募集をしても参加希望者がなかなか集まらないことがあり、内容・開催・周知方法の工夫が必要である。	・乳幼児教育学級は、他地区からの交流を積極的に受け入れ、集団・体験遊びを通して親子で交流を深め、思いやりのある仲間づくりを進める。 ・参加者減少・固定化解消のため、参加者の世代やニーズに合わせた講座内容・広報活動の工夫・充実を図る。
2 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実	・指導者・リーダー研修会を2回実施した。 ・住民学習は各自治会が開催方法・教材を選択し、教材は『大切なひと』『ふるさとに生きる』『法務省ネット動画』等を活用した。(全22地区実施、330名、住民の18.9%が参加) ・豊かな町づくり推進大会では、住民学習取組報告、小・中学生人権作文朗読、人権講演会を実施した。 ・京都府宇治市のウトロ平和祈念館への視察研修、公民館登録団体人権研修を実施した。	・住民学習は、昨年度と同様、各自治会の実態に合わせて開催方法・教材を選択して多くの参加者を得ることができアンケートの評価も高かった。 ・参集型の住民学習会になっても、若者・女性の参加者を増やすことや1戸に1人ではなく、複数の参加する仕掛けの工夫が必要になってくると考える。	・今年度も様々な学習方法・内容を各自治会のご希望により選択していただく方法で実施した。参集型の住民学習会の評価が高い傾向にあるが、参集型では、各家庭から一人ずつ参加の傾向があり、各家庭から複数の参加や若年層の参加が課題である。資料を変えていくなどの工夫をする。内容等を見直し、地推協との連携を一層強化して、人権尊重のまちづくりを推進する。
3 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実	・夏まつり、町民文化祭、藤原惺窩まつりは、細川町区長協議会等のご協力のもと開催することができた。 ・まちづくり協議会と連携し、細川地域学校の花糰クラブ・ひよこの会は継続的に活動をし、新たにいろいろ体験隊の活動を実施した。 ・グラウンドゴルフ大会、HOSOKAWAスキー・スノーボード教室など多数の町民の参加を得て開催できた。	・多くの行事を開催できたが、以前の事情等をまちづくり協議会の委員が単年で改選するなど公民職員を含め知らない者が多く、こままとした反省点があった。 ・公民館主体の行事、まちづくり協議会主体の行事共に参加者がなかなか集まらないことがしばしばあった。内容・広報の仕方などに工夫が必要である。	・地域学校を継続開催していくために、運営委員等開催側の人員の確保、開催方法・内容・広報の工夫・充実を図り、地域住民の交流の輪を広げていく。 ・まちづくり協議会等のホームページや、ほそかわ情報局のYouTube動画配信等を通して、伝えたい方に情報が伝わる仕組みづくりを進める。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

① 豊かな町づくりニュース

【細川町公民館】

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	7/9	800	・会長あいさつ ・令和6年度細川町行事予定 ・令和6年度細川町豊かな町づくり推進協議会委員紹介 ・あそび虫文庫 新しい本の紹介	区長協議会を通して全戸配付
2	12/14	800	・町民文化祭、藤原惺窩まつり協賛行事のお知らせ ・買い物支援のお知らせ(コープこうべ「移動店舗」) ・豊かな町づくり推進大会の報告	〃
3	3月	800	・令和6年度の活動状況報告 ・この1年を振り返って(各種事業) ・令和7年度の行事予定	〃

② 公民館だより・公民館カレンダー

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	毎月1回発行	750	・生涯学習講座、専門教室のお知らせ、報告等 ・細川町豊かな町づくり推進協議会からのお知らせ ・復刻版「ほそかわたんほう」(町内の史跡・名所案内) ・毎月の行事予定(公民館カレンダー)	区長協議会を通して全戸配付

③ 公民館ホームページ

細川町公民館ホームページ 二次元コード→

(<https://www.city.miki.lg.jp/site/hosokawachokominkan/>)



No.	更新日	主 な 内 容	配布方法
1	随時	・施設紹介(施設案内、利用案内、サークル案内等) ・催し物案内(行事予定等) ・講座、教室のご案内(乳幼児教育学級、ゆとり講座、高齢者教室、専門講座) ・公民館だより ・細川町豊かな町づくり推進協議会(豊かな町づくりニュース、地域学校行事チラシ等)	三木市公式ホームページ内に掲載

(2) 生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

【細川町公民館】

講座名		ひよこクラブ				
学習課題		育児と仲間づくり				
対 象		乳幼児を持つ親	在籍者数	保護者13名 乳幼児13名		
学習場所		細川町公民館 他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	5/9	開級式、親子あそび	実 技	児童センター職員 公民館職員	2	16
2	5/30	リトミック教室	実 技	小林 ひとみ先生	2	16
3	6/20	親子ヨガ	実 技	木下 佑香里先生	2	14
4	7/12	縁日ごっこ	実 技	サロンパンダ	2	19
5	8/22	サマーコンサート	鑑 賞	藤田 紀子先生 他3名	2	16
6	9/19	体操教室	実 技	川村 佑香里先生	2	17
7	10/3	体操教室	実 技	川村 佑香里先生	2	13
8	10/18	ハロウィンを楽しもう (志染町公民館と合同開催)	講 演 実 技	Teeter-Totter	2	22
9	10/24	(文化祭展示作品の制作)	実 技	多田 繭香先生	2	22
10	11/16	運動会	実 技	川村 佑香里先生	2	36
11	11/21	つみきであそぼう	実 技	つみきおじさん	2	16
12	12/5	クリスマス会準備	講 演	公民館職員	2	22
13	12/12	クリスマス会	講 演	ひまわりウインド アンサンブル	2	19
14	1/16	親子でトランポ・ロビクス	実 技	兵庫県トランポ・ロ ビクス協会 山本 孝代先生	2	19
15	1/30	人形劇	鑑 賞	人形劇グループた けのこ	2	
16	2/13	体操教室	実 技	川村 佑香里先生	2	
17	2/27	親子あそび	実 技	吉野 久美子先生	2	
18	3/13	閉級式	実 技		2	
計					36	267

② 女性セミナー

【細川町公民館】

講座名		ゆとり講座				
学習課題		心豊かにいきいきと、ゆとりある生活を！				
対 象		成人女性 (男性も参加可)	在籍者数	女性30名(男性10名)		
学習場所		細川町公民館 他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	7/19	健康セミナー (高齢者教室と合同)	講演	明治安田生命	2	5
2	10/10	男女に学ぼう防災 (高齢者教室と合同)	講演	斉藤 容子先生	3	11
3	11/29	地推協合同館外研修 (高齢者教室と合同)	視察	宇治市 ウトロ平和祈念館 職員	8	8
計					13	24

③ 高齢者教室

【細川町公民館】

講座名		高齢者教室				
学習課題		心豊かに生きよう				
対 象		60才以上の高齢者	在籍者数	男性40名 女性60名		
学習場所		細川町公民館 他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	9/19	健康セミナー (ゆとり教室と合同)	講演	明治安田生命	2	10
2	2/8	男女に学ぼう防災 (ゆとり教室と合同)	講演	斉藤 容子先生	3	4
3	2/9	地推協合同館外研修 (ゆとり教室と合同)	視察	宇治市 ウトロ平和祈念館 職員	8	10
計					13	24

(3) コミュニティ形成事業

【細川町公民館】

[illegible]

(4) 各種専門教室

【細川町公民館】

No.	教 室 名	講 師	実施日	実施回数	参加人数
1	サマースクール ・クラフト教室	多田 繭香先生	7/29	1	5
2	サマースクール ・書道教室	森永 しげ子先生	7/30	1	9
3	サマースクール ・ポスター教室	片寄 知子先生	8/8	1	11
4	サマースクール ・ポスター教室	片寄 知子先生	8/9	1	7
5	サマースクール ・サマーコンサート (乳幼児教室と合同開催)	藤田 紀子先生 他3名	8/22	1	5
6	スプリングスクール ・館外研修	公民館職員	3/28	1	
計				6	37

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン
6	口吉川町公民館	大家族”みんながつながる公民館

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援	①「ふれあい夏まつり」を開催した。 ②「秋のふれまちウォーキング(銀の馬車道)」を開催した。 ③「町民文化祭」を開催する予定である。 ④ふれあいバスの運行を実施している。 ⑤友愛訪問活動を実施する予定である。	①ふれあいバスの継続運営にむけた会員の確保 ②諸事業への参加者の増加を目指す。	地域課題の解消に向け、地域で活躍している各種団体との連携を図り、まちづくり協議会の自主自立した運営と活動の支援を行う。
2 人権尊重のまちづくりを推進	①住民学習会は、各自治会公民館に参集するか、口吉川テレビで啓発ビデオを視聴するか、自治会での選択により実施した。 ②11月23日に館外人権研修として、京都府のウトロ平和祈念館の視察研修を行った。 ③12月1日に地域づくり研究大会を開催した。	①住民学習会においては、若い世代の参加者の増加を目指す。 ②公民館利用団体等の人権研修の開催を呼びかける。	人権尊重のまちづくりを目指し、住民学習を中心とした人権教育、啓発の推進を図り、子ども会、学校PTA等団体への呼びかけや参加の促進を図る。
3 地域にあった生涯学習事業の推進	①乳幼児教育学級は、年10回開催した。 ②女性セミナーでは、焼き肉のたれづくりなどの実技や館外研修を実施した。 ③高齢者生きがいセミナーでは、グラウンドゴルフ大会の開催や、館外研修を実施した。	①少子化であるが、対象者の把握に努める。 ②参加者が固定化しないようPRに努める。	高齢者をはじめ、各世代の方々が自由に集える魅力ある生涯学習の展開を図る。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

【口吉川町公民館】

No.	発行日	発行部数	主な内容	配布方法
1	4/5	640	口吉川地区区長協議会各区長の紹介 町民グラウンドゴルフ大会のお知らせ キッズひろば会員の募集 ふれあいサロンのお知らせ 4月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
2	5/2	640	春のふれまちウォーキングの報告 レインボーパークの利用のお知らせ ふれあいサロンのお知らせ キッズひろば教室生の募集 5・6月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
3	6/7	640	町ぐるみ健診のお知らせ 風和里〜もぐもぐ食堂〜のお知らせ 町民ゴルフ大会の結果について 口吉川町内会費の決算報告 町民グラウンドゴルフ大会の結果について 6・7月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
4	7/5	640	第53回「口吉川ふれあい夏まつり」開催のお知らせ ふれあいまちづくり協議会の役員紹介 サマースクール募集 ふれあいサロンのお知らせ みずほ交流キャンプのお知らせ 7・8月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
5	8/2	640	敬老会開催のお知らせ 令和6年度住民学習計画表 サマースクールの実施状況について 市政懇談会開催のお知らせ 町ぐるみ健診のお知らせ ふれあいサロンのお知らせ 8・9月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
6	9/6	640	第53回「口吉川ふれあい夏まつり」開催の報告 市政懇談会について 敬老のお祝いについて サマースクールの報告 ふれあいサロンのお知らせ 9・10月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。

No.	発行日	発行部数	主な内容	配布方法
7	10/4	640	住民学習会の実施結果について 地域防災訓練の案内 人権館外研修の案内 各セミナー・教室開催の案内 各種団体からのお知らせ 10・11月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
8	11/8	640	地域づくり研究大会の案内 各セミナー・教室開催の案内 各種団体からのお知らせ 11・12月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
9	12/6	640	年末年始の休館日のお知らせ 口吉川ふれあいバレーボール大会の参加募集 各セミナー・教室開催の案内 各種団体からのお知らせ 12・1月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
10	1/10	640	新年のあいさつ 第49回町民文化祭開催の案内 文化祭(芸能発表・作品展示)の募集 みき演劇セミナー「龍の杜」の入場券販売案内 口吉川ふれあいバレーボール大会の参加募集 各セミナー・教室開催の案内 各種団体からのお知らせ 1・2月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
11	2/7	640	第49回町民文化祭開催の案内 みき演劇セミナー「龍の杜」の入場券販売案内 各セミナー・教室開催の案内 各種団体からのお知らせ 2・3月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。
12	3/7	640	第49回町民文化祭の報告(写真) 登録団体代表の皆様へ申請書の提出依頼 令和6年度教室・講座・事業参加のお礼 各セミナー・教室開催の案内 各種団体からのお知らせ 3・4月の行事予定	各区長を通じて全戸に配布する。

① 乳幼児教育学級

【口吉川町公民館】

講座名		キッズひろば				
学習課題		乳幼児の明るく健全な発育と共に親同士の交流を深める				
対 象		乳幼児とその保護者	在籍者数	乳幼児4名 保護者8名		
学習場所		口吉川町公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	4/10	みんなで楽しもう！	実 技		2	12
2	5/8	お楽しみ★カリンバ演奏会	実 技	高橋 誠先生	2	13
3	6/12	野道をお散歩しよう！	実 技		2	10
4	7/10	水遊びを楽しもう！	実 技		2	11
5	9/11	みんな集まれそうめん流し！	実 技		2	13
6	10/9	今日はおはぎ作りだよ！	実 技		2	13
7	11/13	お楽しみ！	実 技		2	8
8	12/11	クリスマスリース作り	実 技		2	8
9	1/8	お正月遊びで楽しもう！	実 技		2	10
10	2/12	お雛様作りをしよう！	実 技		2	
11	3/12	親子でリズム遊びをしよう！	実 技		2	
計					22	98

② 女性セミナー

【口吉川町公民館】

講座名		くちよかわ女性セミナー				
学習課題		心身ともに魅力的な女性になるために学ぶ				
対 象		口吉川町在住の女性	在籍者数	女性20名		
学習場所		口吉川町公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	7/26	ペーパークイリング	実 技	奥野 津英子先生	2	8
2	10/30	焼肉のタレづくり	実 技		3	8
3	12/11	館外研修(県外)	見 学		7	13
4	3/	館外研修(県内)	見 学		7	
5						
計					19	29

③ 高齢者教室

【口吉川町公民館】

講座名		高齢者生きがいセミナー				
学習課題		高齢者としていかに健康で心豊かに生きるかについて学ぶ				
対 象		口吉川町在住の高齢者	在籍者数	男性 20名 女性20名		
学習場所		口吉川町公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	5/8	お楽しみ★カリンバ演奏会	見 学		2	16
2	5/19	町民グラウンドゴルフ大会	実 技		4	119
3	8/21	輪投げ大会	実 技		3	90
4	12/4	館外研修(県外)	見 学		7	16
5	12/11	人権研修	講 義	前田 信利先生	2	10
6	2/19	囲碁ボール大会	実 技		3	
計					21	251

④ 合同セミナー学級

【口吉川町公民館】

講座名		高齢者生きがいセミナー・くちよかわ女性セミナー				
学習課題		高齢者、女性が学びを通じて、交流を図る				
対 象		口吉川町在住の高齢者・女性	在籍者数			
学習場所		口吉川町公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	3/19	健康講座	講 義	吉川支所 健康福祉課職員	2	
2						
計					2	0

⑤ 公民館親子行事

【口吉川町公民館】

講座名		公民館親子行事				
学習課題		家族の絆を深め、子どもたちの健やかな成長を目指す				
対 象		公民館を中心とする地域の保護者及び子ども	在籍者数			
学習場所		口吉川町公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	7/25	親子陶芸教室	実 技	陶芸教室 クラブ員	3	9
2						
計					3	9

(3) コミュニティ形成事業

【口吉川町公民館】

No.	開催日	事業名	事業の主旨	講師・指導者	事業内容	開催場所	参加人数
1	7/13	盆踊り講習会	町民のコミュニティづくりをめざす	ふれあい夏まつり企画委員会	盆踊り	口吉川町公民館	70
2	8/3	口吉川ふれあい夏まつり	町民のコミュニティづくりをめざす	ふれあい夏まつり企画委員会	盆踊り、福引、花火他	口吉川町公民館	511
3	12/1	総合防災訓練	町民の防災意識向上をめざす	まちづくり協議会	防災フェスティバル	口吉川町公民館	122
4	12/7	地域づくり研究大会	人権を大切にする 明るい地域をめざして 共に生きる地域づくりの推進	人権・同和教育推進協議会	実践発表講演	口吉川町公民館	53
5	3/1～2	町民文化祭	町民のコミュニティづくりをめざす	町民文化祭企画委員会	展示、催し物、芸能発表他	口吉川町公民館	
計							756

(4) 各種専門教室

【口吉川町公民館】

No.	教室名	講師	実施日	在籍者数	実施回数	参加人数
1	市民陶芸教室 (ちびっこ陶芸教室と合同開催)	河村 巖先生	7月25日		1	9
2	サマースクール (館外研修)		7月23日		1	24
	(楽しい陶芸教室)	河村 巖先生	7月25日		1	9
	(お魚ドーム作り)	松本 弘先生	7月30日		1	14
	(ポスター教室)	辻 恵子先生	8月6日		1	15
	(バウンドテニス教室)	藤枝 重之先生	8月29日		1	中止
	みずほ交流会		8月20～21日		1	34
計						105

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン
7	緑が丘町公民館	人と人とのつながりをまちの力に

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 地域コミュニティにつながる学びと社会教育活動の推進	①講座受講者からの希望の多い要求課題とともに、必要課題として、人権、福祉、男女共同参画、防災をテーマとした生涯学習講座を開催し、地域づくりにつながる学びを進めた。 ②大学との連携事業により若い世代の参画を図るとともに、校区の統合により広域となった同じ中学校区内での地域間交流事業を実施した。 ③社会教育活動の促進については、関係団体の活動情報の発信とともに加入促進により活動を支援した。	・地域コミュニティを担う人材の高齢化 ・社会教育関係団体の会員数減少	・地域の必要課題をテーマとした学習機会を増やし、地域づくりにつなげる。 ・地域コミュニティを担う社会教育関係団体の活動を支援する。
2 まちづくり協議会の自主自立に向けた活動支援	緑が丘町まちづくり協議会の具体的な活動を担当する専門部会の活動が自主的に進むように支援した。特に「暮らし部会」「住民学習部会」に参画し、各役員と事業内容を事前に協議し、運営が円滑に進むように支援を行った。(専門部会関係で合計6回の協議に参加)	・地域の各種活動団体の参画と連携 ・これからの地域活動を担う人材の発掘	・地域の様々な活動団体が参画する新しい組織づくりのための支援。 ・複数年にわたる事業計画が継続して進展するように運営支援する。
3 インターネットを活用した新しい情報発信と公民館活動の推進	インターネットによる情報やサービスを多くの住民が活用できるように携帯キャリアなどと連携したスマホ講座に取り組み、4回開催し44人の参加があった。	・スマホ講座について、応用学習の実施	・インターネットを活用した生涯学習や地域活動の推進。 ・デジタルデバйд対策とネットリテラシーを高める取組。
4 人権尊重のまちづくりの推進	まちづくり協議会の住民学習部会が中心となり、リーダー研修会、視察研修会、人権講演会を開催した。視察研修会については、例年実施している、三木精愛園を含め2回実施するとともに、住民学習会については、各自治会役員会の場を活用した住民学習会を開催することができた。	・地域住民の意見交換による学び合いの学習	・視察研修会など、体験型学習の機会を増やす。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

【緑が丘町公民館】

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	4月24日	3,700	・友愛クラブ(老人クラブ)活動紹介 ・スマホ教室募集 ・公民館登録サークル会員募集	各自治会を通じて、町内各戸に配布するとともに、町外利用者に公民館事務室カウンターにて配布する。
2	5月22日	3,700	・子ども会の活動紹介 ・スマホ教室募集 ・公民館登録サークル会員募集	
3	6月26日	3,700	・男女共同参画セミナー開催案内 ・ふるさと祭り予告 ・まちぐるみ健診案内	
4	7月24日	3,700	・ふるさと祭り開催案内 ・精霊流し案内 ・まち協暮らし部会開催案内	
5	8月21日	3,700	・緑が丘町文化祭予告 ・認知症しあわせ計画パート8開催案内 ・公民館登録サークル会員募集	
6	9月25日	3,700	・緑が丘町文化祭開催案内 ・ハロウィンプロジェクト案内 ・スマホ教室募集	
7	10月23日	3,700	・まち協子育て部会かみひこうき大会案内 ・スマホ初心者講習会開催案内 ・スポーツクラブwith募集案内	
8	11月20日	3,700	・家族で楽しむ クリスマスコンサート開催案内 ・まち協安全部会セミナー開催案内	
9	12月25日	3,700	・まちづくり推進大会予告 ・まち協安全部会セミナー開催案内 ・公民館登録サークル会員募集	
10	1月22日	3,700	・まちづくり推進大会開催案内 ・まちづくり講演会予告 ・公民館登録サークル会員募集	
11	2月19日	3,700	・新年度公民館各講座の募集 ・まちづくり講演会、コンサート案内 ・新年度スポーツクラブ会員更新案内	
12	3月19日	3,700	・公民館活動サークル会員募集 ・新年度公民館各講座の募集	

(2) 生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

【緑が丘町公民館】

講座名		乳幼児教育学級				
学習課題		乳幼児を明るく健全に育成するために				
対象		乳幼児を持つ親子	在籍者数	保護者 17名 幼児 17名		
学習場所		緑が丘町公民館・他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	4/23	「開講式」	講 義	公民館	2	27
2	5/14	「歯磨きじょうずかなあ」 「4.5.6月お誕生会」	実 技	新 千紗先生	2	16
3	5/21	「身近な自然に親しもう」 ～in三木山森林公園～	館 外	田中 義則先生	2	25
4	6/4	「親子ふれあい ヨガでリフレッシュ♪」	実 技	久保田 邦美先生	2	24
5	6/18	「音楽あそび」	実 技	大崎 孝美先生	2	23
6	7/2	「感覚あそび・七夕」 「7.8月お誕生会」	実 技	役員	2	22
7	7/9	「グリコピア神戸見学」	館外	グリコピア神戸	2	20
8	8/25	「親子で大運動会 よーいどん！」	実 技	川村 侑香里先生	2	29
9	9/10	「ヤクルト工場見学」	館 外	株式会社ヤクルト本社 兵庫三木工場	2	28
10	9/24	「バランスボールで遊ぼう」	実 技	石田 ひとみ先生	2	26
11	10/22	「いもほり」	館 外	中井農園	2	21
12	10/29	「ハロウィン」 「9.10月お誕生会」	実 技	Teeter-Totter	2	20
13	11/12	「わんぱく体操教室」	実 技	森田 大樹先生	2	23
14	11/26	「ひまわりの丘公園で遊ぼう」	館 外	役員	2	15
15	12/3	「トランポ・ロビックス」	実 技	山本 孝代先生	2	20
16	12/17	「クリスマス会」 「11.12月お誕生会」	実 技	ひまわりウインド アンサンブル	2	24
17	1/21	つみきで遊ぼう	実 技	積み木おじさん 岡嶋 賢治先生	2	22
18	1/28	親子で身体をうごかそう	実 技	川島 理絵子先生	2	
19	2/18	「QBBチーズ工場見学」	館 外	六甲バター株式 会社神戸工場	2	
20	2/25	「ひなまつり」	実 技	児童センター	2	
21	3/4	「親子でダンス」 「1.2.3月お誕生会」	実 技	KURUMI	2	
22	3/11	「閉講式」「絵本の読み聞かせ」	講 義	青山図書館 公民館	2	
計					44	385

② 女性セミナー

【緑が丘町公民館】

講座名		レディースセミナー					
学習課題		常に変化する時代に対応できる魅力的な女性を目指して					
対 象		市内に在住する女性	在籍者数	女性70名			
学習場所		緑が丘町公民館 他	開設期間	令和6年5月～令和7年3月			
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者	
1	5/23	「俳句を庶民に近づけた松尾芭蕉 50年の生涯と功績」	講 義	歴史研究家 下川 博先生	2	45	
2	6/27	「おなかの健康と乳酸菌 夏場の健康管理(熱中症予防)」	講 義	兵庫ヤクルト販売株 GR推進室 森田 妙子先生	2	52	
3	7/17	男女共同参画セミナー出前講座 持続可能なまちづくり ～誰もが住んでよかったと思えるまちに～	講 義	オフィスEEE 男女共同参画アドバイザー 中村 和子先生	2	38	
4	9/12	「お口の健康について」	講 義	三木市医療保険課	2	31	
5	10/24	「アフリカの楽器カリンバで楽しもう」 ～脳トレにもなる演奏体験～	実 技	おてがるカリンバ協会 認定講師 川端 敦子先生	2	47	
6	11/21	知っておくと安心！ ～大切なご家族のための相続セミナー～	講 義	メットライフ生命保険株式会社 佐々木 良太先生	2	49	
7	12/18	出前講座 「がんという病気について」	講 義	北播磨総合医療センター がん看護専門看護師 川邊 有希先生	2	42	
8	1/23	「うんちで暮らしの答え合わせ」 ～めざせジャスミンの香り～	講 義	NPO法人和はは 代表理事 小林 あす香先生	2		
9	2/27	「ストレッチ健康体操」	実 技	スポーツインストラクター 沼田 美恵先生	2		
10	3/21	「姫路城が見える歴史博物館と 蒲鉾工場見学」	館 外	兵庫県歴史博物館 ヤマサ蒲鉾(株)	7		
計					25	304	

③ 高齢者教室

【緑が丘町公民館】

講座名		みどりシニアセミナー					
学習課題		高齢化社会を心豊かに生きるために					
対 象		緑が丘町在住60歳以上の男女	在籍者数		男性24名 女性35名		
学習場所		緑が丘町公民館 他	開設期間		令和6年5月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者	
1	5/15	落語テーマ 「笑って健康 長生き」	講 義	落語家 桂 あおば先生	2	50	
2	6/19	「足からの健康について」 ～自宅でする運動をお教えます～	講 義	三木市介護保険課 理学療法士 吉原 拓平先生	2	48	
3	7/17	男女共同参画セミナー出前講座 持続可能なまちづくり ～誰もが住んでよかったと思えるまちに～	講 義	オフィスEEE 男女共同参画アドバイザー 中村 和子先生	2	35	
4	9/18	館外学習「SORAかさい」 ～戦争を知り、考える、ミュージアム～	館 外	SORAかさい	3	15	
	9/19				3	10	
5	10/23	館外学習「兵庫津ミュージアム」	館 外	兵庫津ミュージアム	4	17	
	10/25				4	8	
6	11/20	「フレイル予防と感染症について」	講 義	三木市医療保険課 三木市健康増進課	2	34	
7	12/18	出前講座 「がんという病気について」	講 義	北播磨総合医療センター がん看護専門看護師 川邊 有希先生	2	33	
8	1/15 AM	館外学習「プラシオラボ見学」 ～火災の危険性を学ぶ～	館 外	新コスモス電機株式会社	3	17	
	1/15 PM				3	11	
9	2/19	「弦楽アンサンブルコンサート」	鑑 賞	三木室内管弦楽団	2		
10	3/19	第1回 「あなたは大丈夫？フレイル予防」 ～学習編～	講 義	明治安田生命	2		
計					34	278	

(4) コミュニティ形成事業(まちづくり協議会主催事業)

【緑が丘町公民館】

[illegible]

(3) 各種専門教室

【緑が丘町公民館】

No.	教室名	講師など	実施日	在籍者数	実施回数	参加人数
1	トレーニング講習会	沼田 美恵先生	4月～3月	各回 定員10	23	189
2	ファミリーサロンにこにこ (乳幼児を持つ親と子ども のための集い)	ボランティア スタッフ	4月～3月 (第3金曜日)	定員なし 自由参加	10	90
3	スマートフォン体験教室	NTTdocomo	4月～3月	34	3	32
4	伝統文化こども教室 将棋こども教室	ボランティア スタッフ	7月～3月	14	31	294
5	キッズ・トランポ・ロビックス	兵庫県トランポ ・ロビックス協会	7月～10月	15	8	111
6	サマースクール ①自由画教室1・2年生	吉元 真美先生	7月25日	12	1	11
7	サマースクール ②自由画教室3～6年生	吉元 真美先生	7月26日	12	1	11
8	サマースクール ③館外学習	㈱東洋水産 関西工場見学	7月27日	18	1	17
9	サマースクール ④アイスクリーム作り	グリコマニュファクチャリ ングジャパン兵庫工場	8月3日 8月9日	各10	2	18
10	サマースクール ⑤親子工作教室	ドリーム500	8月5日	10組	1	17
11	サマースクール ⑥草木染教室(館外)	ヤマモモ	8月8日	15	1	13
12	サマースクール ⑦ボッチャ大会	スポーツ 推進委員	8月19日	18	1	15
13	サマースクール ⑧体操教室	森田 大樹先生	8月26日	12	1	11
14	サマースクール ⑨館外学習	アサヒ飲料㈱ 明石工場見学	8月28日	18	1	17
15	サマースクール ⑩デイ・キャンプ	関西国際大学	8月29日	21	1	20
16	親子トランポ・ロビックス教室	兵庫県トランポ ・ロビックス協会	11月16日	12組	1	33
17	親子で楽しむ クリスマスコンサート	三木室内 管弦楽団	12月17日	定員なし 自由参加	1	190
18	ストレッチ体操教室	沼田 美恵先生	3月14日	各回15名	2	
19	親子わんぱく体操教室	森田 大樹先生	3月20日	12組	1	
20	親子もぐもぐクッキング	加藤 加代子先生	3月26日	12組	1	
計					88	1,089

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン
8	自由が丘公民館	住み続けたいまち自由が丘をめざし、 ふれあいを大切にする活力ある公民館

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 生涯学習機会の 充実	①未来を担う子どもたちの成長を支える講座の推進 ・自由っ子未来塾 8日間 ・サマースクール 6講座 ・乳幼児教育学級 19回 ・家庭教育学級 3回 ②生涯教育講座 ・女性学級セミナー 10回 ・高齢者教室 10回 ③専門教室 ・男の料理教室 4回 ・スマホ教室 1/11～3/15 (毎週土曜日計10回)	各講座とも予定どおり開催することができ、アンケート結果も良好であった。 少子化やこども園等の受入れ拡大に伴い、乳幼児学級の参加者の確保が難しくなっている。 各講座の参加者が固定化している。	受講者のニーズやライフスタイルを適切に把握し、他館や他市とも情報交換を行い、魅力ある講座を開設していく。 公民館の講座や取組を知ってもらえるよう広報等の情報発信に努める。
2 人権尊重のまち づくりの推進	①住民リーダー・指導者研修会 3回実施 ②フィールドワークなど体験を通した館外人権研修 ・指導者対象…ウトロ平和祈念館 11/18 ・地域住民対象(2地区ごと)…渋染一揆資料館 10/15 ③人権DVD「大切なひと」を活用した住民学習会 7月～11月 ・全自治会 ・老人会及び各種団体 ④人権教育研究大会 2/16 ・小中学生・地域住民の人権作文朗読と人権講演会	住民学習の参加者は、役員等が中心であり、なかなか幅が広がらない。 館外研修では、現地を訪問しフィールドワークなど体験を通した研修により人権意識の高揚を図ることができた。 人権研究大会の作文朗読に児童生徒に加え地域在住の外国籍の方にも発表していただいた。	自由が丘地推協の取組を地道に続けるとともに、新たな人権課題への取組も積極的に推進する。 五感で学ぶ館外研修を継続実施する。 人権研究大会では今後も地域住民の方にも発表していただくよう取り組む。
3 地域コミュニティ の活性化	①納涼盆踊り大会 8/3・4 ②敬老会 9/16 ③ウォーキングフェスティバル 11/10 ④文化祭 11/23・24 ⑤自主防災訓練 1/19	猛暑の中での行事の開催に身体危険を感じる。開催日数や時期の検討も必要。 行事を運営する役員の高齢化。	実行委員会で現状を踏まえ、開催方法等について検討を行う。 新たな地域人材を発掘し、世代交代を図る。
4 自由が丘市民協 議会の運営支援	地域課題のテーマを「くらし・生活部会」「住環境改善部会」「安全対策部会」の3部会に分かれ検討協議をし、市とも連携が必要な内容は市政懇談会で意見提言し、安全安心な街づくりを推進した。	地域課題の中で簡単に解決に至らない課題も多く、そのため繰り返し同じような課題が出てきている。	前年度の取組をしっかり引き継ぎ、課題を精査し、一層主体的に活動を推進していくよう支援していく。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

【自由が丘公民館】

No.	内 容	発行日 部 数	主な内容	配布方法 その他
1	公民館だよりの発行	毎月20日 5,600部	自由が丘ニュースを利用し、 公民館の事業を広報する	各自治会を通じて、各 戸に配布する。
2	ホームページの活用	毎月1回 更 新	公民館の行事案内 施設案内	インターネット
3	日刊新聞の利用	随 時	募集案内・事業案内	
4	ポスター掲示	随 時	募集案内・事業案内	自治会掲示板 公共施設掲示板
5	パンフの発行	随 時	募集案内・事業案内	自治会・公共施設に配 布
6	ギャラリー展示	随 時	公民館ギャラリーコーナーに おいての作品展示・発表	

(2) 生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

講座名		のびのびじゅうっ子教室				
学習課題		たのしい育児と母子共の仲間づくり				
対 象		2～4才児を持つ親子	在籍者数	保護者12名 乳幼児12名 (R6/4現在)		
学習場所		自由が丘公民館 他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	4/26	開講式・話し合い・名札など製作	実技	担当役員・職員	2	22
2	5/17	ふれあい遊び	実技	自由が丘幼稚園職員	2	16
3	5/24	親子遊び・身体測定・手形とり	実技	子育て支援課職員	2	18
4	6/7	はみがき教室・お誕生会	実技	三木市健康福祉部健康増進課 歯科衛生士 新 千紗先生	2	16
5	6/21	親子交通教室	実技	生活環境課職員	2	12
6	7/11	七夕まつり (食育)	実技	子育てひろば きらきら 代表 藤井 泰子先生	2	14
7	7/19	遠足	館外研修	西脇Miraie	3	10
8	9/8	運動会	実技	みつきい生涯学習講師団 川村 侑香里先生	2	36
9	9/20	親子遊び・リトミック	実技	リトミックインストラクター 小林 ひとみ先生	2	16
10	9/25	おいもほり	館外研修	神出ファームビレッジ	2	10
11	10/25	ハロウィンパーティー・お誕生会	実技	Teeter-Totter 代表 宮崎 和歌子先生	2	24
12	11/8	ふれあい遊び	実技	担当役員	2	18
13	11/29	クリスマス会準備・お誕生会	実技	担当役員	2	24
14	12/20	クリスマス会	実技	ひまわりウインドアンサンブル 森岡 元子先生	2	23
15	1/17	ふれあい遊び	実技	自由が丘幼稚園職員	2	12
16	1/30	記念品製作	実技	クラフト講師 多田 蘭香先生	2	
17	2/7	ひな祭り会&工作・お誕生会	実技	担当役員	2	
18	3/7	お別れ会準備・修了証製作	実技	担当役員	2	
19	3/14	修了式・お別れ会	実技	親子遊びインストラクター 糸田 美千保先生	2	
計					39	271

② 家庭教育学級

【自由が丘公民館】

講座名		自由が丘幼稚園家庭教育学級				
学習課題		親子でふれあい、ともに成長しよう				
対 象		幼稚園児と保護者	在籍者数	保護者15名 園児15名		
学習場所		自由が丘幼稚園 他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	6/6	交通安全教室	講演 実技	生活安全課職員 三木警察署交通課 署員	1	26
2	7/5	親子ビクス	講演 実技	親子ビクスインスト ラクター 糸田 三千保先生	1	31
3	1/16	親子学習会 (科学実験)	講演 実験	加藤 加代子先生	1	29
計					3	86

③ 女性セミナー

講座名		女性セミナー				
学習課題		心身ともに魅力的な女性になること				
対 象		女性	在籍者数	140名		
学習場所		自由が公民館 他	開設期間	令和6年5月～令和7年3月		
No.	月日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	5/14	アドラー心理学に学ぶ ～ポジティブ脳になる方法～	講演	日本アドラー心理学会 正会員コーチングオフィ スWith 代表 川原 啓治先生	2	65
2	6/14	美腸のおはなし ～食事とヨガから～	講演	看護師・ヨガインストラ クター 宮森 美智代先生	2	71
3	7/17	家庭でできるエコライフ ～暮らしの省エネポイント～	講演	ひょうご出前環境教室 講師 高橋 智子先生	2	50
4	8/9	持続可能なまちづくり ～誰もが住んで良かった と思えるまちに～	講演	オフィス E E E 男女共同参画アドバイ ザー 中村 和子先生	2	19
5	9/9	中高年から始めるお気軽ヨ ガ体験	実技	看護師・ヨガインストラ クター 宮森 美智代先生	2	39
6	10/10	館外研修 砂の美術館と燕趙園 (鳥取)	見学		8	44
7	11/6	消費生活のトラブル対策	講演	三木市消費生活センター 西田 一夫先生	2	35
8	12/19	苔テラリウム	実習	フラワーショップ ひま わり 田中 美鈴先生	2	18
9	2/21	麴のおはなし ～麴を取り入れた食生活 へ～	講演	日本麴クリエイター協会 麴マスター 村主 さやか先生	2	
10	3/13	春のコンサート	鑑賞	トラピーノ	2	
計					26	341

④ 高齢者教室

講座名		自由が丘学園				
学習課題		地域の中で豊かな高齢期を生きる				
対 象		60才以上の高齢者	在籍者数	男性139名 女性280名 計419名		
学習場所		自由が丘公民館 他	開設期間	令和6年5月～令和7年3月		
No.	月日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	5/16	フォークコンサート	鑑賞	Lady Bug	2	38
2	6/6	キャッシュレスとの付き合い方	講演	近畿財務局 神戸財務事務所 職員	2	41
3	7/18	そば打ち体験	実技	兵庫楽農生活センター	2	13
4	8/9	持続可能なまちづくり ～誰もが住んで良かった と思えるまちに～	講演	オフィス E E E 男女共同参画アドバイザー 中村 和子先生	2	25
5	9/13	心臓病にならないために 気を付けていただきたいこと	講演	北播磨総合医療センター 循環器内科 山田 慎一郎医師	2	43
6	10/17	ボチャを楽しもう！	実技	三木コミュニティスポーツセンター 本間 美穂先生	2	70
7	11/14	健康体操 ～麺棒を使って健康アップ！～	実技	健康運動指導士 佐竹 由美先生	2	24
8	12/18	お正月用寄せ植え教室	実技	フローリスト 野澤 のりこ先生	2	10
9	2/26	三木市70年のあゆみ	講演	三木市文化財保護審議委員会 会長 宮田 逸民先生	2	
10	3/19	館外研修 赤穂段通を学ぼう！	館外	赤穂段通技術・研修工房 つむぐ他	7	
					25	264

(3) コミュニティ形成事業

【自由が丘公民館】

No.	開催日	事業名	事業の主旨	講師・指導者	事業内容	開催場所	参加人数
1	8/3 8/4	第47回納涼 盆踊り大会	地域住民の親睦 と連帯を深める	盆踊り実行 委員会	盆踊り・夜店	自由が丘 中央公園	3500
							3000
2	6/8 2/1	サタデーフ リーマーケッ ト	地域住民の交流 を図る	自由が丘市 民協議会	フリーマー ケット	自由が丘 公民館	400
3	11/10	自由が丘地区 ウォーキング フェスティバル	地域住民の親睦 と体力づくり	スポーツクラブ 自治会	自由が丘地区 内をウォーキン グ	自由が丘 地区内	500
4	11/23 11/24	第43回自由 が丘公民館文 化祭	文化活動の実践 発表の場・地域 住民のコミュニ ティづくり	文化祭実行 委員会	作品展示	自由が丘 公民館	3,200
5	7年 1/19	自由が丘連合 自主防災訓練	住民の防災意識 向上、防災活動 の強化を図る	自由が丘連 合自主防災 会・自治会	消防署の指示 に従い住民の 安全確保・防 災訓練	自由が丘 中央公園	622
6	2/16	自由が丘地区 人権教育研究 大会	人権尊重の明る く住みよい地域 づくりをめざし て	人権・同和 教育推進協 議会	人権作文発表 講演	自由が丘 公民館	
計							11,222

(4) 各種専門教室

【自由が丘公民館】

No.	教室名	講 師	実施日	在籍者数	実施回数	参加人数
1	男の料理教室	坂元 啓子先生	6/18	11	1	11
			9/17	11	1	11
			12/17	11	1	11
			3/19	11	1	
2	サマースクール 卓球教室	スポーツクラブ21 スマイル	7/26	40	1	35
3	サマースクール ポスター教室 (1・2年) (5・6年) (3・4年)	片寄 知子先生	8/7	20	1	20
			8/6	20	1	20
			8/5	20	1	20
4	サマースクール 工作教室 サブルアート体験	宮本 ゆか子先生	8/22	20	1	23
5	サマースクール ゲームで遊ぼう！ プラスチックごみからの脱出！	NPO法人 エコレンジャー	8/23	20	1	20
6	サマースクール【館外】 ビックバンへ行こう		8/2	20	1	20
7	サマースクール【館外】 QBBチーズへ行こう		8/21	20	1	16
8	トレーニング講習会	沼田 美恵先生	5/23	23	1	23
			7/25	15	1	13
			9/26	16	1	16
			11/28	16	1	13
			1/26	15	1	15
			3/27		1	
計				309	18	287

【自由が丘公民館】

No.	教室名	指導者	実施日	在籍者数	参加者数	指導者数
9	自由っ子未来塾	指導者 8名	7/22	32	29	5
			7/23	32	26	5
			7/24	32	26	4
			7/25	32	30	4
			7/26	32	24	4
			8/26	32	17	3
			8/27	32	17	5
			8/28	32	14	4
計		8	9	256	183	34
10	スマホ教室	岡野 貴則先生	1/11	10	10	1
			1/18	10	10	1
			1/25	10	7	1
			2/1	10		1
			2/8	10		1
			2/15	10		1
			2/22	10		1
			3/1	10		1
			3/8	10		1
			3/15	10		1
計		8	9	100	27	10

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン	
9	青山公民館	多世代が気軽に集い、地域の交流拠点となる公民館	

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針 (案)
1 まちづくり協議 会が取り組む地 域課題解決に向 けた活動への支 援	防犯防災部会(生活安全 推進委員会)年間3回の部 会は予定通り実施 子育て支援事業では、 「青山ほっぺ」「青山コルテ ス」は予定通り実施 広報事業では、HPが 徐々にではあるが充実しつ つある。	安心安全なまち、子育て しやすいまちづくりを目指 し、住民への情報発信も自 主的に行われている。 こうした取組に対する側面 からのサポートの継続が必 要である。	子育て支援事業「コルテ ス」は、参加人数が減少し ているため、充実させるた めの工夫が必要である。 広報事業の広報誌発行 は見直しが行われ、HPに よる有益な情報発信が出来 るようサポートする。
2 受講者が興味 を持って参加で きる生涯学習事 業の実施	乳幼児学級では、親子関 係や家庭教育の在り方を学 習 女性セミナーでは、女性 の関心が高い内容に関す る講座を実施 いきいきセミナーでは、生 きがい作りや健康に関する 学習を企画 サマースクールでは、小 学生を対象とし、興味関心 を伸長させる取組を実施	女性セミナーや高齢者教 室では、講座内容によっ て、年齢層や性別に偏りが 生じる。可能な限り多くの参 加者を集められる講座の設 定を工夫する必要がある。	受講者により興味を持っ て参加してもらえよう、他 館の情報も活用し、教室を 運営する。
3 人権尊重のま ちづくりの推進	人権部会「青山ふれあい ネット」では、指導者・リー ダー研修、多文化共生講 座、館外研修、ひとまちで あいセミナー(男女共同参 画)を実施 11月に開催した文化祭で は、ふれあい講演会を実施	地域住民がさらに参加し やすいテーマを設定したセ ミナーや啓発講座を開催 し、人権意識の高揚につな げていく必要がある。	様々な人権問題の中から 青山地区に必要な人権問 題をとり上げていく。 隣接する志染地区との連 携方法を模索していく。
4 多世代が集い やすい環境整備 と世代間交流の 推進	夏まつり、ふれあい運動 会など地域と連携した各種 行事は、コロナ前とほぼ同 等に実施 自主防災訓練も計画通り 2回実施	コロナ禍のブランクによ り、これまで蓄積された経 験が継承されにくくなって いる。 単にコロナ禍以前の取 組に戻すだけでなく、時代 の変化を踏まえた内容にど のように発展させていくかが 課題である。	各種行事の持ち方につい て、まちづくり協議会との連 携を図る。 自治会役員の負担軽減 のため、内容の工夫を検討

(1) 情報誌・チラシ等の発行

【青山公民館】

No.	発行日	発行部数	主な内容	配布方法
1	公民館だより 5月2日 発行	2,000	・生涯学習講座開催の案内(乳幼児教育学級、女性セミナー、いきいきセミナー) ・登録団体活動紹介 ・町ぐるみ検診のお知らせ ・グラウンドゴルフ大会のお知らせ ・青山図書館からのお知らせ	各自治会長を通じて 各戸に配布する
2	公民館だより 7月1日 発行	2,000	・生涯学習講座開催報告(乳幼児教育学級、女性セミナー、いきいきセミナー) ・専門講座(サマースクール案内) ・登録団体活動紹介 ・小学生無料開放について ・スリッパ立ての案内 ・青山図書館からのお知らせ	各自治会長を通じて 各戸に配布する
3	公民館だより 9月3日 発行	2,000	・生涯学習講座開催報告(乳幼児教育学級、女性セミナー、いきいきセミナー) ・専門講座(サマースクール案内) ・登録団体活動紹介 ・小学生無料開放について ・スリッパ立ての案内 ・青山図書館からのお知らせ	各自治会長を通じて 各戸に配布する
4	公民館だより 12月2日 発行	2,000	・文化祭 ・人権視察研修 ・自主防災訓練 ・登録団体募集 ・スマホなんでもサポート号 ・いきいきセミナー、女性セミナー ・トライやる・ウィーク ・青山図書館からのお知らせ	各自治会長を通じて 各戸に配布する
5	公民館だより 1月8日 発行	2,000	・新年の挨拶 ・生涯学習講座報告 ・専門講座案内 ・男女共同参画セミナー案内 ・登録団体紹介 ・青山図書館からのお知らせ	各自治会長を通じて 各戸に配布する
6	公民館だより 3月 日 発行	2,000		各自治会長を通じて 各戸に配布する

(2) 生涯学習講座

① 乳幼児教育学級

【青山公民館】

講座名		青山乳幼児教育学級				
学習課題		乳幼児の明るく健全な育成を願うとともに、保護者同士の交流を深める				
対 象		乳幼児を持つ親子	在籍者数	保護者19名 幼児19名		
学習場所		青山公民館ほか	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	5/15	開講式 自己紹介・体重測定	体験		2	24
2	6/5	おなか元気教室	体験	兵庫ヤクルト販売株式会社	2	21
3	6/19	チーズ工場をのぞいてみよう	体験		2	25
4	7/3	七夕祭り 縁日あそび	体験		2	24
5	9/11	ぶどう狩り	館外		2	13
6	9/25	文化祭作品制作	体験		2	16
7	10/2	芋掘り	館外		2	18
8	10/23	ハロウィンパーティー	体験	teeter-totter	2	22
9	11/6	「みきっこらんど」で遊ぼう	館外		2	18
10	11/20	運動会	体験	川村 侑香里先生	2	22
11	12/18	クリスマス会	体験	藤原 みゆき先生	2	22
12	1/29	節分	体験	児童センター	2	17
13	2/5	人形劇鑑賞		青い鳥		
14	2/26	公園で遊ぼう 宝さがし等				
15	3/12	修了式		NPO法人・ほっぺ		
16						
17						
18						
計					24	242

② 女性セミナー

【青山公民館】

講座名		青 山 女 性 セ ミ ナ ー				
学習課題		日々の生活から大人の女性としての自分を見つめ直し、豊かな知識と教養を身につけてもらう。				
対 象		成人女性	在籍者数	74名		
学習場所		青山公民館他	開設期間	令和6年4月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	5/16	女性のための 「知っておきたいお金の話」	講義	ファイナンシャルプラン ナー 豊福 勝彦先生	1.5	50
2	6/13	骨・カルシウムセミナー (いきいきセミナーと合同開催)	講義	雪印メグミルク 食育スタッ フ	1.5	34
3	7/11 7/25	館外研修	見学	エム:シーシー食品株式会 社	4.5	41
4	9/19	大人女性のための パーソナルビューティーコース	講義 実習	資生堂ライフクオリティ ビューティーセミナー 事務局	1.5×2	43
5	11/28	冬の寄せ植えに挑戦！	実習	フラワーアレンジメント講師 勝 玲子先生	1.5×2	23
6	12/19	おいしいコーヒーの楽しみ方	講義 実習	SCAJ コーヒーマイスター 碓永 信一先生	1.5×2	30
7	1/25	放っておくと怖い脳卒中 ～こんな症状には要注意～		北播磨総合医療センター 脳神経内科 濱口 浩敏医師 脳神経外科 三宅 茂医師	2	18
8	2/1	男女共同参画セミナー				
9	3月	館外研修				
計					9.5	239

③ 高齢者教室

【青山公民館】

講座名		青 山 い き い き セ ミ ナ ー				
学習課題		高齢化社会をすこやかに生きる				
対 象		60歳以上の男女	在籍者数	69名		
学習場所		青山公民館中会議室他	開設期間	令和6年5月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	5/23	「トクする人生 10の法則」知ると知らぬはの違い トクを呼び込む行動とは？	鑑賞	落語家 酔狂亭雀庵先生	2	48
2	6/13	骨・カルシウムセミナー (女性セミナーと合同開催)	講義	雪印メグミルク・食育セミナー	1.5	27
3	7/18	「いきいきセミナーコンサート」 弦楽四重奏	鑑賞	三木室内管弦楽団	1.5	27
4	9/12	今から、取り組もう！防災講座 「備えて安心！ 在宅避難のススメ」他	講義	明治安田生命	2	26
5	10/10	館外研修 史跡探訪 「三木の歴史を 学ぼう」	館外	志染歴史倶楽部 田中 隆次先生	2.5	18
6	12/12	笑いヨガ(ラフターヨガ)	体験	ラフターヨガリーダー 高橋 明美先生	2	28
7	1/25	医療健康講座 「放っておくと怖い脳卒中」 ～脳卒中の最新医療～		北播磨医療センター 脳神経外科部長 三宅 茂医師 脳神経内科部長 濱口 浩敏医師	2	19
8	2/1	男女共同参画セミナー				
9	3月	館外研修				
計					13.5	193

(3) コミュニティ形成事業

【青山公民館】

No.	事業名	開催日	事業の趣旨	事業内容	開催場所	参加人数
1	春の防災研修	4月27日	防災講演「災害時には何が必要？」 ワークショップ「防災クロスロード」	防災研修	青山公民館	93
2	青山地区 ふれあいグランドゴルフ大会	5月19日	グランドゴルフを通じて、三世代の交流と住民相互の親睦を図り、地域のコミュニティの輪を広げる。	三世代交流 グランドゴルフ	青山中央公園	130
3	青山地区 ラジオ体操	7月20日～ 8月11日	朝のラジオ体操を通じて、健康づくりや三世代の交流と親睦を図る。	三世代交流 ラジオ体操	青山公民館駐車場	4,400
4	青山地区 夏まつり	8月3日	夏の夜のひととき、心をひとつに踊り、相互の交流と親睦の輪を広げる。	踊り、模擬店 他	青山公民館・駐車場	3,500
5	青山地区 敬老会		高齢者を敬い、感謝の気持ちを込めて労をねぎらう。	記念品配布	青山公民館	586
6	青山地区 ふれあい運動会	10月20日	幼児から高齢者までが一堂に会し、住民の健康作りと体力づくりを推進し、相互の連携の輪を広げる。	ハンパ食い競争・ 綱引き・対抗リレー他	青山中央公園	250
7	季節行事	10月30日	季節行事を行うことで、世代間の交流・親睦をより深める。	ハロウィン	各丁目集会所	
8	青山地区 文化祭	11月9日 ～10日	教室、サークルなどの活動成果の発表の場として、地域住民が集える場として開催。	作品展示、 芸能発表、 模擬店	青山公民館	720
9	青山地区 自主防災訓練	11月23日	防災訓練を通して、コミュニケーションを深め、防災力を高める。	防災訓練	青山公民館	168
計						9,847

(4) 各種専門教室

【青山公民館】

No.	教室名	講師	実施日	対象	実施回数	参加人数
1	ウインナーを作ろう	生活クラブ生協都市生活	7/23	小学生	1	16
2	パン粘土でクリップを作ろう	クラブトK 梶 美智子先生	7/24	小学生	1	19
3	工場見学に行こう（アサヒ飲料）		7/26	小学生	1	24
4	家電リサイクルを学ぼう	パナソニック エコテクノロジーセンター	7/30	4～6年	1	15
5	手作り発電機を作ろう	関西電気保安協会	8/6	2～6年	1	14
6	Let'sダンス	ダンス講師 桑原 あずさ先生	8/7	1～3年	1	10
7	ダーツ		8/20	小学生	1	8
8	デイキャンプ		8/22	4～6年	1	9
9	免疫力アップを目指そう	佐竹 由美先生	9/26		1	48
10	脂肪燃焼アンチメタボ	佐竹 由美先生	10/24		1	44
11	みそ作りをしよう	彩雲みそ加工グループ	2/6			
12	いけばなこども教室	三木市いけばな協会	通年	小学生	7	61
13	囲碁こども教室	三木市囲碁友の会	通年	小学生	22	81
14						
計					39	349

各公民館の令和6年度事業実績及び来年度に向けた活動方針(案)

No.	館 名	スローガン	
10	吉川町公民館	いきいきと 心ふれあうまち	

活動目標	本年度の取組と実施状況	課 題	来年度に向けた活動方針(案)
1 生涯学習の充実と活性化及びニーズの的確な把握し事業を進める	ほぼ予定通り生涯学習の講座を行うことができた。 ①ことぶき学級 10 回 (高齢者教室・高齢者サークル活動) ②さざんかセミナー 8 回 (女性対象セミナー) ③キッズゆめ広場 8 回 (夏、冬スクール)	就労機会の年齢延長など、公民館利用者の高齢化がますます進んでいる、若年期・青年期・壮年期のそれぞれのライフステージあった催しや講座の開催していく必要がある。	色々な世代に、興味がわく、関心を向けていただけるあたたかい各講座やイベント催し物を計画するとともに、近代の情報社会の中でWiFiを生かした講座の取り組みを進めたい。
2 人権尊重のまちづくりの推進と吉川町独自の取り組み	コロナ感染症発生以前の学習内容に戻していくよう推進した。 ①役員会5/30、総会6/24 ②指導者・リーダー合同研修会7/19 ③住民学習 46地区中、40地区実施済 546人参加 ④あったかいっていいな大会」12月14日開催 小中学生作文朗読 映画「破戒」上映会他	住民学習についてコロナにより対面を避けてきた中で、集会等による従来の実施形態に戻すことに十分な理解を得ることが必要。 コロナを経て人権問題に対する住民の学習意識・意欲の更なる向上のため、新たな取り組みが必要とを感じる。	引き続き対面式集会における住民学習の実施について推奨していく。 一方自治会で考えを重視しつつ特色ある住民学習についても推進していく。 住民学習は継続して取り組み学んでいくことが重要、すべての自治会で取り組みされるようさらに強く推進していく。
3 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援	まちづくりの課題の変化に対応するべく、昨年度に引き続き部会の見直しを行った。 イベント開催に際し、地域企業等呼びかけ、所属されている外国人の方に参加をいただき、多文化共生の事業を行った。	イベント開催から、まちづくりに踏み込んだ取り組みが望まれる。 地域課題を探るとともに、地域住民に理解が得られる活動の展開が必要である。	地域のつながりとイベント開催も大切にしつつ、吉川町全体で、地域課題の根源を見つめ直し、合併後21年からの吉川町を考える。
4 よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」と「活動」の支援	コロナ禍を経て、昨年度より以前同様に他地区公民館の文化祭に出店するなど、交流の場を広げた。	従業員の給与の見直しやメニューの価格改定を行っているが、昨今の物価高により運営は苦しい。 また、高齢化による人材の確保が困難となってきた。 交流事業を安定して継続していくには、人材の確保が課題となっている。	高齢化による人材の確保が困難となってきた。 交流事業を安定して継続していくには、人材の確保が課題となっている。 今後は吉川町まちづくり協議会とのさらなる連携が重要となる。

(1) 情報誌・チラシ等の発行

① 公民館だよりの発行状況

【吉川町公民館】

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	4/1	2,600	・三木市俳句まつり開催報告、入選作品発表 ・さざんかセミナーからのお知らせ ・高齢者教室のご案内 ・子ども食堂おだんごぱん案内 各月同様 ・喫茶どんがりりん案内 各月同様 ・月行事予定 各月同様	区長全戸 配布依頼
2	5/1	2,600	・ことぶき学級5月の案内 ・さわやかコンサートのお知らせ ・キッズゆめ広場予告	〃
3	6/1	2,600	・キッズゆめ広場夏教室 予告 ・ことぶき学級6月の案内 ・館長から 歳時記	〃
4	7/1	2,600	・吉川町文化祭ポスター募集 ・チョイソコみきお知らせ ・納涼大会牛乳パックキャンドル作り方	〃
5	8/1	2,600	・吉川町文化祭ポスター募集のご案内 ・吉川町民ふれあい納涼大会 ・よかわ寄席のお知らせ	〃
6	9/1	2,600	・三木市俳句まつり作品募集 ・吉川町ふれあい納涼大会お礼 ・よかわ寄席のお知らせ ・吉川町文化祭一般募集のお知らせ	〃
7	10/1	2,600	・吉川町文化祭のご案内 ・世代間交流GG大会参加者募集 ・三木市俳句まつり作品募集	〃

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
8	11/1	2,600	・吉川町文化祭のご案内 ・世代間交流GG大会参加者募集 ・あったかいいっていいな大会案内 ・よかとこルーム利用促進	区長全戸 配布依頼
9	12/1	2,600	・あったかいいっていいな大会案内 ・文化祭開催報告 ・ことぶき、さざんか合同開催案内	〃
10	1/1 (12/15)	2,600	・令和7年 新年のごあいさつ ・音楽祭のお知らせ ・さざんかセミナー活動報告 ・おだんごパンお知らせ	〃
11	2/1	2,600	・高齢者教室受講生募集 ・チョイソコみきお知らせ ・公民館Wi-Fi利用のお知らせ	〃
12	3/1 予定	2,600	・ことぶき学級募集 ・さざんかセミナー募集 ・音楽祭報告 ・チョイソコみきお知らせ	〃

② チラシ等の発行状況(公民館共催・後援含む)

No.	発行日	発行部数	主 な 内 容	配布方法
1	6月	180	キッズゆめ広場事業(夏号)	小学校の児童生徒
2	8月	2,500	吉川町民ふれあい納涼大会	新聞折込
3	9月	2,500	敬老の日よかわ寄席	新聞折込
4	9月	2,500	三木市俳句まつり募集案内	新聞折込
5	11月	180	キッズゆめ広場事業(冬号)	小学校の児童生徒
6	2月	180	キッズゆめ広場事業(春号)予定	小学校の児童生徒

(2) 生涯学習講座

① 家庭教育学級

【吉川町公民館】

講座名		家庭教育教室				
学習課題		防災				
対 象		園児と園児の保護者	在籍者数	保護者 74 名 園児74 名		
学習場所		よかわ認定こども園	開設期間	令和6年8月～令和7年3月		
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加者
1	未定	引き渡し訓練 親子でおもちゃ作り				
2						

② 女性セミナー

【吉川町公民館】

講 座 名		さざんかセミナー				
学習課題		女性を対象にして自ら学び、自ら行う生涯学習の機会づくりとしていただくためにさまざまな学習機会を提供する。				
対 象		吉川町在住・在勤の女性	在籍者数	57名		
学習場所		吉川町公民館他	開設期間	令和6年4月～令和6年12月		
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	4/17	開校式 教養講座:音楽療法で心も身体も健康に	講演	石原 富士子先生	2:00	50
2	5/15	館外研修 京都方面(貴船神社)	館外	京都方面	8:00	43
3	6/19	簡単！リズム体操	講習	糸田 美千保先生	2:00	42
4	7/17	オリジナルティッシュケースを作り 2部制	講習	奥野 津英子先生	午前の部 2:00 午後の部 2:00	39
5	9/18	心と身体にやさしい野菜	講習	山岡 ゆかり先生	午前の部 2:00 午後の部 2:00	34
6	10/16	やさしい落語を楽しもう	講習	三木落語研究会	2:00	36
7	11/20	館外研修 西洋の美術史	館外	大塚国際美術館	8:00	37
8	12/18	閉講式・クリスマスコンサート	公演	播磨 夏奈先生	2:00	47
計						328

③ 高齢者教室

【吉川町公民館】

講座名		高齢者教室(ことぶき学級)				
学習課題		楽しく学び、友だちの輪を広げ、心豊かに生活できることを学ぶ 地域社会で指導的な役割を果たす人々の養成				
対 象		吉川町在住の高齢者	在籍者数	56名		
学習場所		吉川町公民館	開設期間	令和6年4月～令和7年2月		
No.	月 日	学習テーマ	学習方法	講 師	学習時間	参加人数
1	4月17日	開校式 教養講座:音楽療法で心も身体も健康に	講演	石原 富士子先生	2	54
2	5月22日	教養講座:アロマオイルと認知症予防	講演	アロマセラピスト 稲田 光夕希先生	1.5	50
3	6月26日	教養講座:日本と世界の文化の違い ～ベトナムについて聞いてみよう～	講座	グエンティスーンタイン	1.5	40
4	7月24日	教養講座:椅子で簡単ストレッチと脳トレ	講座	糸田 美千保先生	1.5	38
5	9月25日	教養講座:雪印メグミルク出前講座	講座	雪印メグミルク	1.5	38
6	10月23日	館外研修:淡路徳島方面	館外研修	徳島県立阿波十郎米兵衛屋敷	8	25
7	11月27日	講座:フレイル	講座	医療保険課	1.5	40
8	12月18日	講座:クリスマスコンサート	講座	播磨 夏奈先生 他	1.5	45
9	1月22日	講座:フラワーアレンジメント	講座	福井 里香先生	1.5	40
10	2月19日 予定	閉校式 講座:みんなで歌おう	講座	告野 雅子先生	1.5	未定
計						

(3) コミュニティ形成事業

【吉川町公民館】

No.	開催日	事業名	事業の趣旨	講師 指導者	内 容	開催 場所	参加 人数
1	8/16	吉川町民ふれあい納涼大会	人々が集い、ふれあい、繋がることで元気な吉川を創る	吉川町まちづくり協議会	よかわ錦太鼓、キャンドルライト、ステージイベント、抽選会、花火大会	吉川総合公園	2,500
2	11/9 11/10	吉川町文化祭	公民館利用者及び町民が文化活動を通じて相互の交流を深め親睦を図る	文化祭実行委員会	作品展示 芸能発表	吉川町公民館	950
3	12/1	世代間交流グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフを通じて、世代間交流を図る	吉川町まちづくり協議会	グラウンドゴルフ大会	吉川総合公園	142
4	2/8 予定	音楽祭	誰もが気軽に参加できる音楽祭を開催することにより、町民に「笑顔」と「元気」を提供し、地域の活性化を図る。	吉川町文化協会	一般参加者募集	吉川町公民館	未定
5	3/1 予定	三木市俳句まつり	俳句を通じて文化の交流を深め親睦を図る	俳句まつり実行委員会	小学生、一般より俳句を募集、表彰	吉川町公民館	未定
計							3,592

(4) 専門講座

① コーヒー焙煎講座

【吉川町公民館】

講座名		よかわコーヒーくらぶ					
学習課題		焙煎、ドリップ等、コーヒースキルを学ぶ					
対 象		クラブ員・一般	参加人数	クラブ員 10名 ・ 一般			
学習場所		旧吉川支所 多世代交流スペース 「よかところルーム」	開設期間	令和6年4月～令和7年3月 第2・4土曜日			
No.	月 日	学習のテーマ	区分	講 師	時間	参加人数	
1	第2・4 土曜日	コーヒー焙煎	講座	コーヒーくらぶ	2	1回催 15人程度	

② キッズゆめ広場事業

【吉川町公民館】

講座名		子どもの居場所作り事業				
学習課題		子どもたちの自発性、創造性を育てる				
対 象		吉川町の児童・生徒	参加人数	147 名		
学習場所		吉川町公民館他	開設期間	令和6年7月～令和7年3月		
No.	月 日	学習のテーマ	区分	講 師	時間	参加人数
1	7/6	キッズトランポ	運動	岡田 えつ子先生	1	9
2	7/13	キッズトランポ	運動	岡田 えつ子先生	1	9
3	7/20	キッズトランポ	運動	岡田 えつ子先生	1	10
4	7/29	夏休みポスターを作ろう	講習	片寄 知子先生	1	31
5	8/6	館外研修	視察	なかやちよの森公園	7	18
6	8/27	公民館でプチ夏祭り	講習	公民館事務員	6	42
7	12/7	ベビークラスターを作ろう	講習	公民館事務員	2	13
8	12/21	虹のチャームを作ろう	講習	奥野 津恵子先生	2	15
計					21	147

③ 高齢者教室

【吉川町公民館】

講座名		ことぶき学級 専門講座						
学習課題		童謡・書道・フラワーアレンジメント・手芸・パソコン						
対 象		ことぶき学級			参加人数	56名		
学習場所		吉川町公民館他			開設期間	令和6年4月～ 令和7年3月		
No.		童謡	書道	手芸	フラワー アレンジメント	パソコン	楽しい体操	計
1	4月17日	14	9	3	6	16	4	52
2	5月22日	14	8	3	5	13	5	48
3	6月26日	8	8	1	5	13	4	39
4	7月24日	8	7	0	3	15	3	36
5	9月25日	9	5	0	5	13	4	36
6	10月23日	6	3	0	3	11	2	25
7	11月27日	9	5	4	5	12	4	39
8	12月18日	7	7	4	4	11	3	36
9	1月22日	8	7	4	4	12	4	39
10	2月19日 予定							0
合計		83	59	19	40	116	33	350

④スマホ教室

講座名		スマホ講習会						
学習課題		初めてのスマートフォン体験型講習会(予定)						
対 象		一般			参加人数	募集定員10人		
学習場所		吉川町公民館 講義室			開設期間			
No.	月 日	学習のテーマ	区分	講 師		時間	参加人数	
1	3/12予定	スマホとWiFi	講習	公民館職員		1		

(2)地域のまちづくりに関することについて

まちづくりを推進するため、地域団体と公民館が一体となり事業を実施した。各地域において、地域間交流、地域防災訓練、地域課題の解決へ向けての市民協議会の活動を進める中で、地域の誇りづくりや、地域の交流拠点としての公民館の機能を高めることができた。

1 よろず相談事業 187 件(令和 6 年 2 月末現在)

内 容	提 言	要 望	意 見	苦 情	質 問	他	軽 微
件 数	0	8	4	3	6	1	165

2 地域間交流事業

地 域 名	主 な 交 流 事 業
三 木	乳幼児教室、女性かがやきセミナー、高齢者教室(地域外オープン参加を含む)、地域ふれあい文化祭、サマースクール(小学生対象)、珈琲倶楽部
三 木 南	生涯学習講座における交流、スポーツ活動における交流 文化活動における交流、人権学習における交流
別 所	三木南・別所地推協の人権交流館外研修(三木南)、女性セミナー、高齢者教室、男の料理教室
志 染	乳幼児教育学級交流(細川地区)、サマースクール(青山・緑が丘地区)、高齢者教室や女性セミナー等で地域外オープン参加
細 川	乳幼児教育学級(志染地区)、みずほ交流キャンプ(口吉川地区)、細川地域学校
口 吉 川	みずほ交流キャンプ(細川地区)
緑 が 丘	サマースクール「デイキャンプ」(志染地区・青山地区) 緑が丘中学校区交流「ボッチャ大会」(志染地区・青山地区)
自由が丘	文化祭、サタデーフリーマーケット、女性セミナー、高齢者教室、乳幼児教室
青 山	女性セミナー・高齢者教室(オープン参加) サマースクールデイキャンプ(緑が丘地区・志染地区)
吉 川	文化祭、文協展、珈琲倶楽部、ふれあい喫茶「どんがらりん」、高齢者教室(ことぶき学級)、女性セミナー(さざんかセミナー)、音楽祭、町民ふれあい納涼大会、キッズ夢広場

3 地域防災訓練の取組

地 域 名	主 な 訓 練 内 容
三 木	防災講座を2回実施(於:福井コミュニティセンター) 「備えて安心!在宅避難のススメ」 令和5年10月26日 「災害に備える防災脳を活性化!」 令和5年11月16日
三 木 南	三木南地区防災研修 開催日 令和7年3月2日 内 容 「避難所の設営と運営」、「要援護者支えあいマップの活用」 指 導 市危機管理課、ボランティア活動プラザみき

別 所	地域防災訓練(災害発生時の一次避難訓練として、毛布担架搬送訓練と車椅子避難訓練)
志 染	地域防災研修(令和5年5月14日:志染町公民館にて自主防災組織のありかた、支えあいマップ作成等) 県広域防災センターでの防災訓練(令和5年12月17日 講義・ロープ結索訓練等体験型学習・備蓄倉庫見学) 各自治会1次避難所での訓練や防災資器材の点検等
細 川	細川町支えあい協働会議・防災研修(令和5年7月21日:細川町公民館) ・災害時の初動体制・支えあいマップの確認、情報交換(地区別で避難困難者の確認、自主防災組織体制の確認等)・簡易トイレ・パーテーションの組み立て体験
口 吉 川	総合防災訓練(令和5年11月12日 於:口吉川町公民館) 内容 体験型の防災訓練の開催(起震車による地震体験、消火体験、応急処置、煙の中の避難体験、通報訓練、災害時の照明とコンロの作成、防災用品使用体験、展示コーナー、災害ビデオ視聴コーナー、一斉放水)
緑 が 丘	防災ウォークラリーとして開催。参加者は各地区の指定緊急避難場所をスタートし、近隣の避難場所を回るとともに、訓練ポイントで初期消火訓練やAEDなどの防災訓練を行った。体力づくりと多世代の参加もねらいとして、防災訓練とウォークラリーを組み合わせて実施した。
自由が丘	自由が丘連合自主防災訓練(令和6年1月14日於:自由が丘公民館・自由が丘中央公園)要援護者安否確認、避難誘導、倒壊家屋救出・救急搬送訓練、救命・救護訓練、初期消火訓練、避難所生活体験訓練、簡易トイレ設置訓練、簡易担架作成搬送訓練、放水訓練、炊き出し訓練などを行った。
青 山	令和5年4月29日に広域防災センターにて青山地区春の防災研修を実施、地域防災の基本講座、地震・煙避難体験、備蓄倉庫見学、非常食試食を行った。 令和5年11月25日に青山公民館にて青山地区自主防災訓練を実施、各丁目広報訓練、各家庭訓練、各丁目訓練の後、青山公民館への避難訓練、情報伝達訓練、防災講座「一人一人ができる、命を守る知識、行動について/災害クロスロードゲーム」を行った。
吉 川	吉川町まちづくり協議会の地域活性化部会と三木市立吉川小学校が合同で令和6年1月17日に地域防災活動の取組の一つとして、「1.17避難訓練(地震・火災)」を実施した。避難訓練の他に、防災クイズを実施し、毛布担架・ツナ缶ランプ・新聞スリッパなどの作成を実演した。

4 各市民協議会(市内10地域)の活動

地域名	結成日	組織名	主な活動 ※GG=グラウンドゴルフ
三 木	H23.3.16	三木地区ふれあい交流事業推進委員会 (愛称:ふれっぴーみき)	花いっぱい運動、七夕まつり、町家・町中コンサート、お月見会、おひなまつり会、地域ふれあい文化祭、珈琲倶楽部、地域特産品開発講座(養蜂)、広報紙発行など

三木南	H22.4.1	三木南ふれあいプロジェクト	1. ふれあいイベント(5年ぶりの実施) 2. 子どもフェスティバル 3. 暮らしと生活に係る課題解決 4. デマンド型交通の検討と準備 5. 防災研修 など
別 所	H21.4. 1	別所まちづくり協議会	地域防災訓練、町民納涼大会、ソフトボール大会、世代間交流シャフルボード大会、町民ハイキング、町民文化祭、青色防犯パトロール、クリーンキャンペーン
志 染	H21.3.26	志染ふれあい委員会	バレーボール大会、町民納涼大会、敬老会(、文化祭、町民交流GG大会、防災研修会、地域防災訓練、クリーン作戦、歴史散策(春秋 2 回)、ふれあいだより(広報紙)発行など
細 川	H21.2.19	細川町豊かな町づくり推進協議会	釣り大会、夏まつり、文化祭、細川地域学校、藤原惺窩まつり、GG大会、人権推進大会、支えあい協働会議・防災研修、ニュースポーツ大会、スキー・スノーボード教室、買い物バス体験、広報発行、まち協 HP・地域学校 HP・LINE 公式アカウント情報発信 など
口吉川	H21.11.2	口吉川ふれあいまちづくり協議会	ウォーキング(春・秋)、ふれあい夏まつり、敬老会、町民グラウンドゴルフ大会、防災訓練、高齢者宅果物配布、文化祭
緑が丘	H21.4.18	緑が丘町まちづくり協議会	クリーン作戦、ふるさと祭り、防災ウォークラリー、文化祭、まちづくり推進大会、まちづくり講演会、紙ひこうき大会
自由が丘	H23.4. 1	自由が丘市民協議会	納涼盆踊り大会、自主防災訓練、ウォーキングフェスティバル、体力測定フェスティバル、文化祭、広報研修会、人権研修、環境研修、フリーマーケットなど
青 山	H24.3.31	青山まちづくり協議会	ふれあいグラウンドゴルフ大会、ラジオ体操、夏まつり、敬老会、ふれあい運動会、ハロウィン、文化祭、青山ふれあいネット(人権学習の推進)、子育て支援事業として交流広場、コンサート、月一 Café、防犯パトロール、広報紙の発行、ホームページの運用、コロナ禍以降、行事再開に向け規模、内容の見直しを行い実施
吉 川	H22.3.25	吉川町まちづくり協議会	実施：吉川町民ふれあい納涼大会、敬老の日「よかわ寄席」、世代間交流GG大会、広報発行、吉川小学校との避難訓練、その他

令和6年度 各地推協活動実施状況集計

【別紙1】

令和6年2月29日現在

	回 数	三木地区	三木南地区(済)	別所地区	志染地区	細川地区	口吉川地区	緑が丘地区	自由が丘地区	青山地区	吉川地区	計
		参加者	参加者	参加者	参加者	参加者	参加者	参加者	参加者	参加者	参加者	
地推協総会 (※書面開催を含む)	回 数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8
	参加者	73	13	56	42	70	28	34	34	19	19	335
指導者研修会 リーダー研修会	回 数	1	2	2	3	2	3	1	3	4	1	22
	参加者	62	48	117	161	137	107	36	116	105	77	966
住民学習	回 数	44	8	15	13	214	14	10	12	6	39	375
	参加者	545	164	246	326	437	392	200	229	120	561	3,220
団体、サークル等学習	回 数	1	1	1	1	2	1	5	11	5	3	31
	参加者	59	9	19	19	34	17	137	289	60	104	728
研究大会等	回 数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	参加者	300	30	82	46	72	55	100	104	36	77	902
視察研修等	回 数	1	1	0	0	1	1	2	2	1	0	8
	参加者	18	18	0	0	16	18	38	39	17	0	146
合計	回 数	48	14	20	19	221	21	19	30	17	45	454
	参加者	1,039	273	510	594	766	617	511	811	338	838	6,297

中央公民館の複合化に伴うコミュニティセンター（市民センター）化 について

1 背景

三木市では、昭和40年代から50年代にかけての急激な人口増加に伴い、学校や公民館などの公共施設を集中的に整備してきました。その後、人口は平成9年10月をピークに減少が続いているものの公共施設の延床面積は増加しており、多くの施設で老朽化も進んでいます。また、貸館、貸し部屋といった類似施設が複数あることから、各施設の利用率は低水準で推移しています。

こうした状況を踏まえ、限られた財源の中で、将来にわたって質の高い公共サービスを提供し続けるために、「三木市公共施設等総合管理計画」をはじめ「三木市公共施設再配置計画」などの個別施設計画を策定し、人口規模や市民ニーズに適合した公共施設の適正規模・適正配置を進める「公共施設マネジメント」に取り組んでいます。

2 目的

三木地域の中心市街地には、中央公民館、市民活動センター及び高齢者福祉センターが近接しています。

このうち、中央公民館は築後51年が経過し老朽化が進んでいます。また、市民活動センターは耐震補強が必要ですが構造上補強が困難であり、地震に対する安全性が確保されていないことから、喫緊に対策を講ずる必要があります。

また、これらの施設は、生涯学習や市民コミュニティ形成の場などの類似した機能を有しているものの、独立して立地しており、それぞれの施設の稼働率が低いため施設運営の効率化が課題となっています。加えて、細川町瑞穂に立地する高齢者大学・同大学院（まなびの郷みずほ内）は、市内全域の高齢者が利用する施設であるものの、公共交通の利便性が低いため通学手段の確保が課題となっています。

そのような状況の中、より効率的な公共施設を維持していくため、令和4年8月に上記4公共施設を複合化する「中央公民館等複合化基本構想」が策定されました。その後、中央公民館に隣接する民間の商工会館

も施設の一部を区分所有するという形で、この計画への参画表明があり、4 公共施設と1 民間施設の複合化を行うこととなりました。

この複合施設（以下「本施設」という。）を、三木地域のみならず全市的な市民の生涯学習及び市民活動の拠点として充実させ、多くの市民が集い、行き交うことで、本施設を中心とした地域のにぎわいづくりにつなげます。

3 複合化施設のコミュニティセンター（市民センター）化

現在進めている新たな複合化施設には、集約される市民活動センターなど他の施設利用者、また区分所有者となる商工会議所関連の利用者などが、従来と同様の活動をしようとした際にそれが制限されるということ避けなければなりません。新たな複合化施設は目的が異なった施設を一つの建物にまとめ、効率性や利便性を向上させるため、運営面においても公民館のルールだけに縛られない新たな運営方法が必要になってまいります。そのため、それぞれの利用者が利用しやすくするため、複合化施設に集約される機能を残すため、コミュニティセンター（市民センター）化していきます。

4 中央公民館のコミュニティセンター（市民センター）化は？

現在中央公民館等複合施設という名称で複合施設の計画を進めていますが、現中央公民館の場所に複合が施設を建設するという事で、新たな施設は中央公民館ではありませんが、中央公民館の役割、機能はそのまま継続していくため、三木地区における生涯学習講座や地域コミュニティ活動（自治会、市民協議会等）の拠点として引き続き担ってまいります。

施設名は中央公民館ではなくなり、複合施設にふさわしいネーミングを考えていく必要があります。この場において、コミュニティセンター（市民センター）はあくまで公的施設という意味合いで使用してまいります。

コミュニティセンター化することにより、現在の中央公民館で活動している団体以外に、市民活動センターや高齢者福祉センターなどからの利用者也使用するため、活動者のジャンルが広がるため、利用者同士の

新たな相互交流が広がることも期待ができます。

また、施設面においても複合化によりそれぞれの機能を集約するため、今までできなかった活動も新たに広がります。